大正九年十二月二十八日第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊

八月二十四日

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓五拾錢 郵稅一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通一行 壹圓五拾錢 特別一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用（3）三三〇五 營業局專用（3）三三〇五
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 永越內之介

滿洲國皇帝陛下 發明に御心寄せ給ふ
發明展、兒童創案展作品を御覽

皇帝陛下に於かせられては常に發明獎勵のため特に御心を注がせ給ふ篤き思召を拜し寧り恐懼感激措く能はざるところ明二十五日から寶山で開催せらる滿洲發明協會主催の第一回滿洲優秀發明展覽會並に全國兒童生徒創案品展覽會の趣畏くも上聞に達し宮內府より兩展覽會出品上覽に供すべしと同協會へ御內達あり協會では此の有難き思召に感激し直ちに出品中特に優秀なるもの左の如く嚴選し呂產業部大臣は滿洲發明協會理事長高橋康順氏を同伴廿四日午前十時參內し親しく上覽に供し上原特許發明局發明意匠科長より各上覽發明品に就て御說明申上げたる處熱心に御覽遊ばされ殊に兒童生徒の創案作品には特に御注意遊ばされたる由、尙高橋理事長よりは發明獎勵事業の現狀を言上申上げ關係者一同は恐懼肝銘して退出せり、因に上覽の名譽ある發明の內容、實施狀況及兒童創案品は左の通りである

一、大豆稈、豆稈パルプ、人造纖維豆稈パルプより人造纖維の製造　滿鐵中央試驗所出品
一、大豆蛋白人造纖維　滿鐵中央試驗所　大豆より大豆油を抽出し粕を原料として大豆蛋白質人造纖維を製造す
品名マツダオータラム製造（自動警報機）出品人　滿洲東京電氣株式會社　赤外線と光電管とを利用したもので精神病院、傳染病院の患者又は刑務所の囚人の逃避に利用してゐる
一、耐水耐熱漆器　靜岡市　前田正次郎　木材にベークライトを滲透
一、ブライダー　京都市　坂部三次
アルミニユウム薄葉打紙　金澤市　三浦彥太郎
一、酸化金屬製磁石　東京市、加藤、武井、河合、齋藤、坂本出品
一、電氣的紋紙製造機　福岡市　中西金次郎　中西金作
一、色模樣付パイル織物代用品製造法及製造機　東京市　仁木源吉
一、「マグネシウム」製造法　東京市、大河內正敏、今富祥一郎出品

なほ全滿兒童創案品の天覽に供したものは左の通りである
一、富士山　吉林省扶餘縣東門外國民優級學校　方明珍
二、捕鼠器　奉天省立昌圖國民高等學校　吳鎭寰
三、耕播機　奉天省立國民高等學校　孫國純
四、刺繡　奉天省昌圖實業女學校　合作
五、動物的剪摺法　東豐縣增福村公民優級學校　高明忠
六、泥落器　哈爾濱地靈初級小學校　于淑琴
七、人體模型　錦州省天橋厰國民優級國民學校　朱白立　外一名

第一號界標以南の國境劃定委員會設立
委員はソ聯二、日滿各一名

張鼓峰事件の停戰協定の締結に成功した日ソ外交當局は更に同地一帶の國境線不明確により將來惹起されることあるべき國境紛爭を

防止

するため、去る廿一日モスクワに於て重光駐ソ大使の提議せる第一號界標（滿ソ南部國境洋館坪附近）以南局地的國境劃定委員會設定案を中心にリトヴイノフ外務人民委員と種々協議を重ねた結果

一、南部滿ソ國境における國境線は滿ソ兩國の主張する境界に相當の解釋の相異があり、今日まで幾度となくこの紛爭を繰返し來つたが、この紛爭防止策として第一號界標洋館坪を基點として同地以南の國境線を劃定する委員會を設定する
二、國境劃定委員會の委員の構成はソ聯側二名に對し日滿側各一名とする
三、資料、議事の方法等については双方の意見一致せずることゝし、今後研究の上交渉を續行することゝし、國境劃定委員會設定に關する第一次討議を行つた

右第一次討議において國境劃定委員の構成をソ聯側二名とし、日滿側各一名としたのは今次張鼓峰事件の性質上、特に日滿側において讓歩したものであつて從來日滿側が金廠溝事件ならびに長嶺子事件後において提議し來つた三國混合委員會におけるソ聯側二名日滿側各二名の日滿ソ三國委員同數を覆すものでなく

今回

の國境劃定委員會の提議又は委員の構成はあくまで張鼓峰紛爭事件の解決の範圍を出でざることは勿論である

來月中旬初顏合せ

滿洲國政府は張鼓峰事件に關する滿ソ國境劃定委員の構成並に交渉地域の決定に基き可及的速かに劃定交渉の開始を希望し、既に滿洲國側代表委員一名の銓衡に着手したが、當局はモスクワの重光・リトヴイノフ會談の進行狀態より見て、大體來月中旬頃國境劃定委員の初會談が行はれるものと見てゐる

對支中央機關の設立準備進捗
漢口攻略後實現せん

【東京國通】對支中央機關の組織については十六日の閣議において大綱の決定を見たので政府は引續き右方針に則つていよいよその檢討に入ることになつたが、軍部方面では今次事變がわが國未曾有の大事變であるだけに今後の對支問題の全般を處理して行く對支中央機關の組織は從來唱へられてゐる一部局の如き小規模のもの或は一省といふ如き限られたるものとせず、內閣直屬の對支院又は對支廳（何れも假稱）の如き大規模の機關を設置して支那に關する政治、經濟、文化政策ならびに開發會社の監督等一切をあげて同機關をして處理せしめるもので人的構成としては內閣總理大臣を總裁に官民各方面の權威者を網羅し擧國一致的態容を整へたる機關とする意向で、この根本方針について軍部方面は完全に意見の一致を見てゐるものとされ、漢口攻略後にはその實現を期待してゐる

漢口領事團の抗議を支那軍當局拒絕
非戰鬪員避難地區設定失敗

【ニューヨーク二十三日發國通】廿三日ニユーヨークに達したA・P漢口電によれば、漢口領事團はかねて支那側に對し支那側の漢口市內に設けたる軍事施設は軍事上無意味なるのみならず外人側の計畫たる非戰鬪員避難地區設定の努力を無にする惧れありとして抗議を行つてゐたが、二十三日支那軍當局はこれを一蹴拒絕したといはれる

漢口正金支店
避難民收容に使用

【上海廿四日發國通】漢口來電によれば、漢口特別第三區河街一〇號の橫濱正金銀行支店の豪華な建物は目下避難婦人收容所として使用され數千名が收容されてゐるが、不衛生極まる支那人の生活のため室內は滅茶苦茶に汚されてゐると云ふ、邦人漢口引揚げ當時封印して支那側官憲に依託その責任ある管理を約束したにも拘はらずこの封印を勝手に破つて該銀行を乘つ取つたのは蔣介石夫人宋美齡であつて彼女は

吾人は日本人財產の封印を破つてゐるが、これは日本軍空爆による避難婦人を收容するためである、而して吾人は決して支那を爆彈の犧牲とはさせぬものである

と辯明してゐる、現在同所に收容されてゐるものは漢口市內の婦人のみならず戰線附近より流入し來りたるものなど數千名に達し、又日本空軍空襲の際は門を開放して避難場所としてゐる

フランス海軍
主力艦二隻を建造

【パリ廿三日發國通】フランス海軍は過般今年度起工分として三萬五千噸級主力艦二隻の建造方針を決定したが、カンパンキ海相はいよいよ廿三日ブレスト海軍工廠に對し右の內一隻の起工を命じ、その名稱をクレマンソー號とする旨發表した

支那人の獻金運動を香港で禁止

【香港廿四日發國通】八・一三記念日以來香港在留支那人の間に行はれつゝあつた獻金運動は漸次抗日運動に轉じ不穩な情勢を示すに至つたので傍觀的態度を執り來つた香港

海軍機株州爆擊

【香港廿四日發國通】わが海軍航空隊は廿三日朝又復長沙南方の敵軍要據點株州を襲ひ多數の爆彈を投じ大損害を與へた

在支權益保護
外務省スポークスマン外人記者團に應答

【東京國通】外務省スポークスマンは廿四日午前外人記者團との會見において記者側より日本の各新聞は最近宇垣、クレーギー會談に關しイギリス側が對蔣援助を停止しない限り日本もイギリス側に讓歩すべきでないと論じてゐるが、これは外務省官邊の意向を反映するものなりやとの質問が出たのに對し左の如く答へた

宇垣外相は就任に際し在支外國權益は出來るだけこれを保護する旨闡明してをりこれは別に何等の條件を附されてゐない、したがつて他國の政府の方針も同樣で條件を附すべき性質のものでないことはいふまでもない、しかし個人的意見を述べれば日本は現に支那各地において未曾有の戰事に從事してゐるのであるからこの事情は英國權益保護に關しても當然考慮にいれるべきであると信ずる

穆稜炭礦鐵道を滿鐵に委託經營
けふ交通部で調印を了す

穆稜炭礦鐵道の滿鐵委託經營に關する調印式は二十四日午前十時から交通部大臣室で滿洲國側李交通相以下關係各司科長、滿鐵側總裁代理平島理事、田中穆稜炭礦理事、足立牡丹江鐵道局長など列席の下に行はれ、先づ滿鐵と穆稜炭礦鐵道との委託經營に關する調印を了し、次で李交通相と平島滿鐵總裁代理との間に覺書の交換があつて式を終へた なほ右調印に依り滿鐵は九月一日事務引繼と同時に營業開始をなすこととなつた

文壇人總出動

【東京國通】漢口大會戰を目睫に控へた內閣情報部では今回劃期的な文壇總動員を敢行して長期戰爭の民論高揚に乘り出すこととなり、廿三日午後內閣情報部會議室に

文壇

の人々を招いて懇談會を開催この旨發表した、その席上文壇から廿人のペンの戰士を選んで陷落間近な漢口の最前線へ送るといふ內閣情報部の文壇動員計畫が發表され、出席の人々は擧つて贊成、茲にいよいよ漢口陷落を目指して文章報國の體制が整へられることゝなつた、その人選は文壇側に一任されてゐるが、候補者としては

中村武羅雄、長谷川伸、里見淳、岸田國士、川端康成、武田麟太郎、杉山平助、林房雄、林芙美子、中川與一、豐島與志雄、濱本浩、木村毅、廣津和郎

等の諸氏が擧げられ同夜それぞれ協力を求める通知狀が文藝家協會から發送された、かくて諸否の返事は菊池寬氏の許に集められ內閣情報部とも協議の上廿五日夕刻までには文壇の大家精銳を動員した文壇部隊のメンバーを決定、來月上旬陸海軍二班に分れて堂々鉾陣を揃へて出發の豫定であるが、この選ばれた文壇部隊の

精銳

が陸に海に空に捧げる文章報國の一念は凝つて長期戰下の銃後に花咲くものと各方面から期待されてゐる

第三回論功行賞あす發表
戰歿者千二百名

【東京國通】支那事變に護國の華と散つた戰死者及び戰傷死者の第三回論功行賞は七月末行はれた第二次行賞に引續き內閣賞勳局並に陸軍當局で銓衡中であつたが、この程終了したので廿五日上奏御裁可を仰ぎ同日中に發表されることとなつた、今次の行賞は前二回と同樣戰歿者のみに限られ、中支北支戰線で赫々たる武勳を樹てた勇士約千二百名で海軍關係はない模樣である

練習機空中接觸
十四名即死

【東京國通】廿四日午前九時頃日本空輸會社のスーパー・ユニバーサル單葉機（五名搭乘）と日本飛行學校のアンリオ複葉機（二名搭乘）は大森の上空において練習飛行中機體接觸兩機はキリ揉狀態となりアンリオ機は附近民家脇に墜落、同乘の藤田一等機關士伊藤練習生は死亡、一方スーパー機は山本螺旋工場の前庭に落ちガソリンタンクの爆發のため遂に同工場一棟を全燒し機械工場を半燒、作業中の職工約十名は燒死を遂げ負傷者多數を出した、スーパー機の搭乘者青木、酒井兩二等飛行士は即死、他の練習生は重傷した

人事往來

着京

▲大島喜彥氏（パルプ會社）二十三日來京ヤマトホテル ▲日野雋三郎氏（畫家）同 ▲荒山信人氏（新聞業）同 ▲馬元元氏（實業）同 ▲橘元文治氏（鑛業）同 ▲芝田研三氏（滿鐵）滿蒙ホテル ▲佐久間稔氏（航空會社）同 ▲勝壽泉氏（同）同 ▲小幡定次郎（會社員）同 ▲赤塚貫清氏（同）同 ▲紫武四郎氏（同）同 ▲佐々木治郎氏（教授）同 ▲遠藤晋造氏（鐵工業）富士屋旅館 ▲高山高治氏（會社員）大都ホテル ▲佐藤半二氏（請負業）國都ホテル ▲岡部利近氏（官吏）同 ▲中澤正治氏（鑛業）同 ▲圓尾明男氏（康德製粉）同 ▲鈴木潔氏（同）同 ▲中井久二氏（官吏）同 ▲上野光一氏（滿鐵）同 ▲遠藤貞次郎氏（同）同 ▲加納健一氏（同）同 ▲今村與三太郎氏（會社員）帝都ホテル ▲有末慶夫氏（滿洲國官吏）同 ▲大澤浩三氏（機械商）同 ▲林正虎氏（林業）同 ▲矢野双六氏（日滿商事）二十四日來京大都ホテル ▲永井彌一氏（滿蒙毛織）同 ▲岸節三氏（機械業）國都ホテル ▲中尾統吉氏（請負）同 ▲下村悌治氏（正金銀行）滿蒙ホテル ▲田中升雄氏（早大教授）同

出發

▲山口德忠氏 二十三日奉天へ ▲三澤源一氏 大連へ ▲三井高濟治氏 同 ▲色部貢氏 東京へ ▲光武時晴氏 哈市へ ▲島止正彥氏 奉天へ ▲青木金作氏 同 ▲里田源治氏 哈市へ ▲渡邊亮氏 牡丹江へ ▲田中吉由氏 錦州へ ▲粱堀謙吉氏 三岔口へ ▲龜井英吉氏 大連へ ▲稻坂論吉氏 同 ▲中島貞雄氏 奉天へ ▲菊池清雅氏 吉林へ ▲小泊重史氏 安東へ ▲北川清氏 奉天へ ▲佐藤半二氏 同 ▲中澤正治氏 哈市へ ▲森本信夫氏 奉天へ ▲横井短一氏 琿春へ ▲濱忠三氏 大連へ ▲內藤雄二郎氏 同 ▲石川藏一氏 同 ▲三浦一雄氏 錦州へ ▲神尾憲一氏 ハルビンへ ▲瀧宮一郎氏 奉天へ ▲吉田篤氏 同 ▲池田五郎氏 敦化へ ▲桑野元廣氏 北京へ ▲田中晴之氏 旅順へ ▲習齊輝氏 奉天へ ▲酒井直次郎氏 同 ▲川村一正氏 チ、ハルへ ▲小田島嘉吉氏 羅津へ ▲武田定雄氏 天津へ ▲山下信夫氏 奉天へ ▲廣瀬政治氏 哈市へ ▲福島忠志氏 四平街へ ▲立川正康氏 奉天へ ▲鈴木公雄氏 同 ▲熊谷恭治氏 同 ▲長谷川鐵吾氏 吉林へ

その日く

□問題は一獨裁者ではない、國民を抗戰に驅る全體の組織なのである
□蔣夫人のニユースもさ程衝動を與へぬ所に問題理解の徹底を見る
□國共兩黨の分裂は漸次萌ひ難い模樣、ソ聯大使は苦い顔してゐるやう
□英國の態度は遺憾だと孫科が言ふ、香港にゐて言ふのだから些か心臟もの
□榮える市政支へる市稅これは納稅標語、傾く廳舍は高粱取扱ひと相成つた

冷汗執務の市公署 中央塔を取去る

美觀はそぐが使へるだけ使ふ

新京特別市廳舍が最近に至り巨大な中央塔の重みで徐々に沈下を始め中央塔下に微細な龜裂さへ生じ愈よ危險狀態となり一千の署員がその下で冷汗執務をしてゐる有樣なので市當局では中央塔を取去つて仕舞へば廳舍の美觀を損するしこのまゝに放置も出來ず種々頭を惱ましてゐたことは既報の如くであるが、愈よこの程、滿洲國政府廳舍として最初に建設され、海外に迄宣傳された名物のこの中央塔をやむなく取り去ることと決定、廿四日から足場を組んで作業を開始した、大同元年十二月國都建設局の建物として建設されたこの廳舍はお隣りの首都警察廳と並んで政府廳舍中最も古くバラック式のお粗末なものであるが、市公署の本廳舍建築計畫もあるが時局柄この建物の中央塔を取り去り使へるだけ使ふこととなつたものである、來月中旬頃からはお馴染の吾等が市公署の中央塔は姿を消し物足らぬ淋しげた姿となる譯である（寫眞はなくなる中央塔）

大官夫人連見學

張國務總理、星野長官、入江宮內府次長、山成前中銀副總裁等の夫人は二十三日、京白線王府に赴き鐘紡種牧場に赴き一泊、牧場、松花江、阿拉街廟等を見學二十四日無事歸京した

模型飛行機競技會

九月四日大同廣場で

優秀作にはそれぞれ賞品授與 小學生の作のみで千四百機

滿洲飛行協會新京支部主催第一回全新京兒童生徒模型飛行機競技大會は九月四日午前九時より大同廣場で開催されるが未來の荒鷲を胸に描く小さきパイロット達の考案になる戰鬪機、爆擊機、さてはダグラス、AT型等各種各樣小學生の出品實に一千四百機、中等學生のもの百三十機、一般のもの十數機にて當日は會場にて試驗飛翔の上嚴密なる審査を行ひ小學生機は一等から二十等まで、選外百等まで中等學生機一等から十等まで各賞品を授與すると

青年學校の入學勸誘 六十名獲得

新京青年學校の入學勸誘總動員運動は二十三日職員並びに在校生約百七十名參加のもとに七區隊に分れ中央通り以東の各戸訪問を開始したところ約六十名新入學生を獲得豫期以上の好成績を擧げた、なほ此の運動は二十七日まで續行されるはずであるが、一般の多大の理解援助が要望されてゐる

タクシー衝突 豆腐賣子重傷

また交通事故一件、二十四日午前八時頃永樂町を東進する朴在洪（二八）運轉アジアタクシー一四九二號と東二條通を朝日通より下つて來た堀井忠雄（二八）運轉京タク一三三一號が永樂町、東二條通交叉點で衝突、折から傍を通行中の朝日通七四豆腐店賣子施寶森（三三）が自動車と電柱の間に左脚を挾まれて重傷を負ひ大森醫院に擔ぎ込まれたが骨折の爲め脚を切斷した、中央巡署で詳細取調中

モヒ中毒行倒れ

二十四日朝吉林大馬路全安橋下流五十米の河原に四十歲前後の滿人の死體があるを通行人が發見、和順署で檢證の結果死後十時間を經過したモヒ中毒の行倒れと判明、住所氏名不詳

野外音樂堂 廿七日落成式

大同公園の市民の施設として既に竣工二十八日滿鮮對抗競技大會當日水入れの行はれる五十米競技用長水路プールと共に建築中であつた新京野外音樂堂も近く竣工二十七日落成式を擧行、終つて午後七時から新築なつたこの立派な音樂堂で市民合同大演奏會を催すこととなつた、市內各ブラスバンド合同の大演奏會は大塚淳氏の指揮のもとに百餘名編成、新京始つて以來の音樂大豪華版を繰り展げ、終つて各ブラスバンドの社歌、團歌得意の曲目を各々演奏することとなり新京音樂協會でプロ編成中である

秋祭り迫る！ あす氏子總代會

神輿の渡御はどうするか

新京神社秋季大祭は九月十四日十五日執行されるが昨年は宛かも支那事變最中のことゝて神輿渡御其地お祭り騷ぎを廢し市民等しく最も敬虔な氣持ちで嚴肅に執り行はれたが本年もなほ聖戰酣なるときなれば神輿渡御は遠慮致してはといふ意見もあり如何にすべきかにつき二十五日午後二時より新京神社に於て氏子總代會を開き關屋總代長以下四十餘名の氏子總代參集種々協議のうへ更に九月上旬役員全體會議を開き最後的決定を見る筈である

國土の防衛は全國民で當れ

防衛本訓練を終へ三浦防衛司令官講評

二十日より三日間に亘り實施された防衛本訓練の結果について廿四日三浦防衛司令官は左の如き綜合的講評を爲した

今回の訓練課目は警報傳達、防空監視及通信、燈火管制主要都市に於ける防護訓練の四項目でありまして之等の事項を成るべく戰時の場合を顧慮し實戰的に訓練せんとしたのであります

一、警報傳達は通信各機關及防衛從事機關當事者の努力に依り一、二の例外を除き最も迅速正確に傳達せられたるものと認めまするが其の成績は目下吉林省各方面よりの警報傳達の所要時間を調査中でありますから後日具體的に發表することに致します、尚ラヂオ放送に依る警報傳達に於きまして警報を發する地區名を冒頭に申しまするが此の地區名を誤聞せられたるもの又は敎化地區に警報を發したるに拘らず新京地區に發令せられたるものと誤解し新京市の一、二ヶ所に於て「サイレン」を吹鳴せられたるものもありますが斯の如きは大なる誤でありますから警報を發せられた場合に其地區名を確實にして之を傳達せられんことを特に希望します

この指定警報地區はその都度ラヂオ放送に依り說明を加へて居りますから之に依り一般に充分に了得せられることを望みます

二、防空監視及通信につきましては連日連夜吉林省下の各防空監視哨が熱心に勤務に服し、敵の飛行機として參加し各方面より飛行せる日本軍飛行機を全部發見報告せられ良好の成績を收めたるものと認めます又其の通信に依る報告も概ね適時に達したるものと信じます

茲に防空監視及通信に從事せられたる方々に對しその勞を多と致します

この監視所よりの報告は將來尚一層成るべく短時間に到達することを希望します

この防空監視哨は戰時には相當長期に亘り服務し晝夜を問はず警戒の任に當るのでありますから忍耐と絕大なる義勇奉公の犧牲的精神とが必要でありますから關係各官署に於ては訓練上此點に注意せられんことを望みます

三、燈火管制は昨年に比し格段の進步を示し良好の成果を收めた事を認め欣快に存じます、之は偏に燈火管制に關する觀念が一般に向上普及し、之に伴ひ施行も漸次整備せられたる結果と又事前に於ける各機關の熱心なる指導と之に基く豫行訓練又は檢査を勵行せられたる結果と認めます、この結果は單に本訓練の期間のみに終ることなく永續的のものとして現時の非常時局に於て何時防衛下命せらるも之に應じ得る如く更に恒久的の準備を整へ益々訓練を重ねられんことを希望致します

四、防護訓練は新京特別市、吉林市、公主嶺、敦化並に政府各機關、鐵道機關等各方面に於て計畫實施せられ相當訓練の成果を收めたることを認めます特に今回宮內府に於ても防護訓練を實施せられまして皇帝陛下御躬ら御臨場になり親しくこれを攬はせられましたことは如何に防空に御關心を持たせらるゝかを窺ふことが出來るのでありまして國民に範を垂れさせ賜ふた御心に對し感激に耐へぬ次第であります、如斯防護訓練が各方面に於て眞劍に實施せられましたことは誠に欣快に堪へません然し乍ら空襲警報に依り非常管制實施中に於て無意味に屋外に出て見物し又は街路上を散步して居るのを見受けたのは遺憾であります、空襲警報中は屋內にゐて自己の家庭を護り防火、防毒、避難等の防護に任ずる準備が必要であります、尚新京市に關する細部については關屋副市長より講評がある筈であるから省略します

要するに國土防衛は國民一致全員が當るべきものでありますから防衛訓練は防護に從事する一部のもののみが實施するのでなく全國民が戰時事變に處する覺悟と準備を完からしむる爲に訓練を實施するのであります從つて將來は更に國民全體が進んで自發的に訓練を實施し又は訓練に參加せられんことを切に希望して止まぬ次第であります、終りに本訓練に從事せられたる各機關の各位に深甚の謝意を表すると共に訓練に參加せられたる各方面の方々の勞を深く多とします

大連火災を滿火引繼ぐ

滿洲における損害保險の統制會社として十有六年の歷史を有する大連火災保險會社は、國策に順應して多年の營業地盤とその機關を擧げて昨年十二月創立されたる滿洲火災保險に移讓することになり、先般事務引繼其他種々準備中であつたがこのほど全くその引繼ぎを終り茲に滿洲火災保險株式會社として名實共に滿洲國唯一の損害保險會社として力強き一步を踏出す事となり愈々本格的に營業を開始した

けふ處暑

けふ二十四日午前四時四十六分が暦にある年二十四節のうちの處暑にあたる、この日新京の日の出時刻は午前五時五十一分、日の入り午後七時三十分となり、だんだん晝の時間が短かくなつて行く

阿久津飛行協會主事內地へ

滿洲飛行協會阿久津主事は大阪に於ける全日本グライダー選手權大會、朝日新聞主催霧ケ峯グライダー大會見學のため二十二日內地に向つた、九月三日歸任の豫定

迂廻線により京圖線漸く開通

清津行は海路かバスで連絡

東滿並びに北鮮の豪雨禍で羅津、清津方面と新京方面の鐵道交通は全く杜絕してゐたところ、關係方面の全力を擧げての復舊工作により二十三日朝陽川—上三峰間の復舊をみた、これによつて京圖線は朝陽川、上三峰、南陽を迂廻することに依つて漸く圖們に達することが出來るが、相當長時間の遲延を承知せねばならない、なほ上三峰—古茂山間は復舊見込立たず清津行には圖們より羅津に出で同地より海路またはバス連絡による外今のところ連絡方法はない

北黑線復舊まで臨時ダイヤ編成

鐵道總局では北黑線水害個所復舊までの應急對策として同線各列車の運轉時刻を左の通り變更、廿五日より九月卅日までこれを實施することゝなつたダイヤ左の如し

△下り三〇一列車（混合）
北安着　九時五八分
同發　一〇、二〇
孫呉着　一七、〇八

△上り三〇二列車（混合）
孫呉發　一一、五四
北安着　一八、三五
同發　一九、三〇

△下り三四三列車（混合）
孫呉發　一七、三〇
黑河着　二一、二九

△上り三四四列車（混合）
黑河發　七、二〇
孫呉着　一一、三〇

近代技術修得に 滿人技師派遣

飛躍する寛城窯業

陶磁器製造に關する近代技術修得のため滿人技師を研究生として京都陶磁器研究所に派遣することゝなつた、熱河省の寛城窯業の本場寛城は平泉喜峰口道路上の要衝であつて平泉縣城の南々西百滿里、瀑河（灤河支流）の左岸に在り戸數二五〇戸、人口一、五〇〇人、この地の東方窯溝に於て水甕、茶壺、茶碗等を産出してゐるのが即ち寛城窯業であつて、之は附近一帶に無盡藏に埋藏する陶土を用ひるものでこの地獨特の特殊產業である、當地における甕陶磁器の生產は淸朝時代より二百數十年の歷史を有し、熱河省を中心として廣く內蒙古一圓の需要に應じ、窯數二十八を算し、業者のみにて小學校を經營する等一特殊地域を形成せる觀がある、しかし當地における窯業は獨特の技術を有するとはいへ舊來よりの原始的手法に據る結果、省內鐵道の普及發達と共に自色磁器の進出を阻まれ相當の打擊を受けて居り省當局もこの種固有工業助成の意味より本年において長石、硅石等の原石粉碎裝置、鐵分除去裝置等の近代的機械施設を獎勵し、或は組合を組織せしむる等該業の保護發達を圖る意圖の下に着々準備を進めつゝあつたものである【寫眞は寛城窯業の竈】

國軍張討伐隊 共匪擊退

第二軍管區討伐隊張上士以下〇名は八月十五日午後八時王滿山上露營の際共匪約廿名が急襲して來たが三十分交戰、これを擊退敵は南方に逃走した、敵は死者一負傷者數名の見込、鹵獲品拳銃一、銃彈五、われに損害なし

國民體育大會 原案內定

十一月三日より四日間擧行

【東京國通】大日本體育協會が今秋擧行する國民體育大會第一回準備委員會は廿三日體協事務所で開催、來る廿八日の體協理事會に提出すべき國民體育大會原案を協議內定した、右原案によれば、國民體育大會は東京府、市、陸海軍、厚生、文部各省の後援で銃後國民の體力及び士氣の振興、戰死者の慰靈、出征者への感謝、更に國民全般に體育運動に關する認識向上を呼びかけることを根本精神として來る十一月三日から六日までの四日間神宮外苑競技場を中心に各種目に亘つて開催するものである、しかして大會には體協加盟競技團體の參加は勿論加盟外の野球、武道、相撲等の參加も求むることになつてをり、右原案は理事會の承認を得れば直ちに準備委員會を結成し大會開催に邁進する豫定である

第十二回オリンピック競技種目決定

【ローザンヌ廿三日發國通】ヘルシンキで擧行される一九四〇年度第十二回國際オリンピック大會競技種目は豫て準備期間不足の爲相當削減されるものと豫想されてゐたが、廿一日I・O・C實行委員會は右について一九四〇年度オリンピック大會の公式競技プログラムはオリンピック憲章競技プログラムに關する一般規定第五條プログラムの條項に基き全部會が決定分類せる十競技を全部擧行する旨發表した、從つてヘルシンキ大會で擧行される競技は次の如く決定した

陸上、體操、防衛競技（拳鬪、フェンシング、レスリング、射擊）、水上競技（漕艇、水泳）、馬術競技、綜合競技（近代五種競技）、自轉車、重量擧、ヨット、藝術競技（建築、文學、音樂、繪畫、彫刻）

白菊町內會報

白菊町內會に於ては羽田町會長を初め各役員共に正しく明るい町內を作らうと努力してゐるが一面町內會員家族の慰安も必要欠くべからざるものがあるので、毎月一回會館に或は屋外に有益なる映畫及講演を催し來つたが、廿三日は午後八時より同會館にて時局柄どうあつても認識して置かねばならぬ「海の護り」「干城の勇士」等を觀賞した、今後は駐滿海軍部及關東軍の援助の下に共都度有益なる活材をとりへて觀覽に供する等、目下會長の手許に於て着々計畫中である

鹿島洋召集さる

【門司國通】大日本相撲協會の駐滿皇軍慰問團一行百四十餘名の力士は廿三日朝大連から門司入港の吉林丸で歸來したが、そのなかには皇軍慰問興業中召集に接し土俵を戰場に乘換へる鹿島洋關も混つてゐる、鹿島洋は本名を久起一君と言ひ、去る五月場所には十二勝一敗と言ふ双葉山に次ぐ好成績で幕內優勝者となつてゐる、船中に同君を訪へば三十二貫餘の巨體を武者振ひさせながら「土俵の上以上の力鬪を覺悟し御奉公を努めてくるつもりです」と語つた、なほ同君は神戶上陸後本籍地に歸りそれから赤襷で勇躍應召する筈

あす（廿五日）

▲野球、松山高商對新京倶樂部
▲本紙讀者優待映畫上映、長春座
▲優秀發明展、寶山及三中井

今晩の主なる放送

▲七・三〇國民歌謠（東京）
▲七・四〇講演（東京）工屋計左右
▲八・〇〇物語「舞踏會」（奉天）伊東和子
▲八・三〇ラヂオ時局讀本（東京）
▲八・四〇室內管絃樂（哈爾濱）
▲九・一五落語「子ほめ」（東京）柳亭芝樂

"曙光" 散漫な記錄映畫

同盟通信社作品

同盟通信社が内閣情報部の指導を得て製作に當つたものスタッフは監督田中喜次、撮影上田勇、大小島嘉一、錄音遠藤良介、編輯田中喜次、黒田時雄といつた顔觸れ、北支の自然及び歴史と民衆の生活これに皇軍進擊の戰局が採りあげられてある。

□　□

然し、こゝに採りあげられた對象は完全に整理されてゐない、如何ういふ目的のために、又何を語らうとしてゐるのかゞ明らかにされてゐない單なる對象物の羅列に止まりこの繋がりに裏打ちすべきテーマを置き忘れてゐる、佛造つて魂入れず、觀て殘る印象は甚だ漠然たるものである。

□　□

開卷、支那農民が惡政を訴ふる悲愁に滿ちた唄があり、これが卷末の「曙光」（あかつき）と對蹠的に置かれてあるらしいのだが、この二つを結びつけるためには、この間に繋がつてゐる古代文化の紹介や民衆の生活、或ひは皇軍の姿などが、もつと有機的な効果を發揮するやうに處理されてゐなければならない。

□　□

これで見ると古代文化を偲ぶ多くの舊蹟が北京にあるのか、それとも何處か他處にあるのかも判らぬし、突如として大同附近の名蹟が現はれて來るのも亂暴である、まるで幾つかのニュースの斷片を繋ぎ合はせてゐるやうな始末である、只時々キヤメラの角度に優れたものを見受けるのが取り柄だ。

□　□

既に東寶から「北京」などの佳作が出てゐる今日、製作日時の古いことを割引條件としてみても魅力は薄い、興行用には餘程强力なトリでもある場合とか、或ひは三本立の一本とするかしなければ、これに吸引力を期待する事は無理であらう。七卷。＝滿映試寫記、寫眞はその一場面【和】

非常時觀賞物には 防共國の映畫

滿映山梨、古川兩氏着連談

ドイツ映畫輸入問題に關し關係方面と折衝のため豫て東上中であつた山梨滿映企畫部主事、古川同配給部長は廿三日入港のうらる丸で着連、二十四日午後六時廿分着あじあで歸京の豫定であるが、船中山梨主事は語る

滿映がドイツ映畫の日滿支の配給權を得るに至つたことは嬉しいことです、それでドイツが滿映を認識することは勿論、全世界の映畫業者が滿映を知つてくれる譯です、經濟的にも幾分樂になり日本に對しても支那に對しても仕事がやり易くなります、ドイツでは一年に約百二、三十本の劇映畫が製作されそのうちから東洋向のものを三四十本選擇して入れる事になるでせう私は非常時の觀賞物として何れの國の映畫よりも防共ドイツ國の映畫を勸めます勿論映畫は面白いといふことも必要ですが、支那事變を契機として我等東洋人は從來の西洋映畫のやうに單に末梢神經の享樂だけでなくお互にその國情を知り國民性を理解し防共兩國民の親善を深めるといふことも大切です、今度のドイツとの契約には滿洲國をドイツの大衆に知らせるため特殊な劇映畫および文化映畫を作ることになつてをりますまたドイツからも劇映畫のほかに文化映畫およびニュースも五、六十本來ることになつてをり、第一回輸入は九月か或は十月初めになるでせう

アングスト一行「黄浦江」撮影隊 遊擊隊と交戰

豫て撮影中のリヒアルト・アングスト一行の、東寶文化映畫「黄浦江」撮影隊は軍特務部の後援を得て、砲艦隊と共に歴史的戰跡をカメラに收めるべく炎暑惡疫の中に奮鬪中のところ、○○日水路閔行（ミーハン）に向ふ途次突如敵遊擊隊に遭遇小銃及び輕機關銃を持つた敵兵六十名より射擊を受け直ちに應戰、撮影隊員も機關銃の物凄い死のウナリの中で彈藥を運び、中にもアングストは名だゝる射擊の名手、腕に覺えのピストルを執つて敵兵二人を倒し、敵兵も塹壕内より盛んに射擊、交戰約一時間にして敵を敗走せしめた、當方損害なく、敵死者約三十名あり、アングスト及び白井茂、伊藤圀夫等すこぶる元氣で撮影續行中であると入電があつた、尚ほ右「黄浦江」は本月一杯に撮影を完了し、秋シーズン記錄映畫の巨篇として登場する名實共に世界的超特作である

サボテン

トイツペイトのミヤコクン、ゆりかご時代から算へるともう相當の勤續であるが相變らずおつとりと構へて急にお嫁に行きさうにもない、そしてお嫁に行つた友達のことを仲々ほめてゐるのである、友情篤しといふべきであらう、またゆりかごの瑠璃ちやんがゐないやうだよと言へば早速電話を掛けて確めて見る、そして「ほんとに、瑠璃ちやんつてゐるけど別な瑠璃ちやんだつたわ」と報告して呉れるといつた風である▼精養軒に五月といふひとあり、仲々の豪傑とぞ聞えける、先づ柔道は初段ぐらゐの腕前だとか、ウオッカの五六杯ものまして見給へ、そのかみ某植民地にあつて泥棒を取り押へた武勇傳などもしてくれやうといふもの、これをこれ柔道型サアヴイスとやら、いや怖ろしいやうな話

雜音

豐劇洋畫全プロの初日は「第2情報部」延着のため晝間二回だけ「君と踊れば」と差換へて上映したが客足は割合ひに好調▼帝都キネマ二日目は依然として好調、月末に入つて各館ともにやゝ調子ついて來る氣配が見受けられる▼銀キネはけふから大都全プロ「東海遊俠傳」「千兩飛脚」「妖魔地獄」「馬子唄千兩」の三本立、朝日座は「妖鬼インヤー」日活澤村原駒の「旅の風來坊」羅門、櫻井の「あばれ長脇差」の三本立、何れも盛りのいゝ娛樂プロだが相當低調なものではある▼帝キネの次週は「綴方教室」に「歌へ今宵を」の二本立であるが、これに東和商事の短篇ドンコザック合唱團の「野營の歌」が加はることになつた、この短篇ちよつと見逃し難いものであらう

時代が産む 歡樂境

この頃の樣に自肅自戒が高唱されて居ては色々の事情で必要に迫られても、どうもウッカリ明朗の巷に這入る事に氣兼ねを要する、此意味に於て誰も持つ此慾望を滿たす爲めに異身同想で寄るワ〳〵、あたりは滿人許りで人目も少くハリ切つた數十人の若い麗人がテンテコ舞と言ふ所謂時代に適はしい歡樂境がある▼ツイ二三日前この店に歸り咲きした三枝子さん「君今度はモットよい店に變ればよいに」と言ふと彼女は言下に「イヽエ何と言フテも新京ではミス東洋ですわ」と喜々として語つた（廣告）

長春座 『樂聖ベートーベン』『賤民の誓』 八月廿三日より三日間有效

讀者優待割引券

本券持參者に限り階上階下共に三十錢引き（但大人一人一枚限）

新京日日新聞社

長春座 『樂聖ベートーベン』『賤民の誓』 八月廿三日より三日間有效

讀者優待割引券

本券持參者に限り階上階下共に三十錢引き（但大人一人一枚限）

新京日日新聞社

本年度硫安の配給方法決定

滿洲地場二萬二千キロトン

本年度國内硫安の生産高は滿洲化學廿萬瓲、撫順（滿鐵）鞍山（昭和製鋼）五萬四千瓲計廿五萬四千瓲と見積りこれが配給方法に就てはかねて日滿當事はじめ關係方面で愼重な檢討が加へられてゐたが、この程滿化製品を内地、臺灣朝鮮、その他の製品を滿洲地場、臺灣、朝鮮、北支の各消費に充てられることに決定を見た、本年度（八月—明年七月）硫安配給豫定量

△撫順、鞍山　五四、〇〇〇瓲
內譯
滿洲地場　二二、〇〇〇瓲
臺灣　一三、〇〇〇瓲
朝鮮　一三、〇〇〇瓲
北支　六、〇〇〇瓲

△滿化　二〇〇、〇〇〇瓲
內譯
內地購聯全　一三〇、〇〇〇瓲
臺灣　一〇、〇〇〇瓲
朝鮮　六〇、〇〇〇瓲

總局倉庫料金制根本的に改正

料金比率上の不合理を是正

鐵道總局では本年十月一日全滿貨物運賃改正を機會に現行全滿倉庫料金制度の根本的改正を行ふことになり目下着々案を急いでゐる、今次改正の趣旨は

一、從來倉庫料金に從量のみに據つてゐたが、今回之を從量、從價の二種類とした

一、港頭における貨物輻輳の緩和策として一般荷主間に倉庫料金の値上げが要望されてゐるに鑑み今次改正においては全般的に最小限度の値上げを行ふと共に從來の料金比率上の不合理を是正した

などであつて右は本月中に具體案を作成、當局の認可を得て發表する筈である

七月奉天金融界

七月における奉天金融概況は預金貸出共一齊に增加を示し殊に預金の增加は顯著で前月に比し約八百廿萬圓を急增、貸出も亦約四百萬圓を增したが貸出の增加率はやゝ一服狀態である、この傾向は例年並みの端境期における資金還流戰時下經濟における政府の物價節約、貯蓄奬勵等諸政策の反映に因るもので、更に經濟部の思惑資金放資の抑制も貸出增加一服の要因とみられる一方產業開發五ケ年計畫の線に沿ふ資金需要も依然旺盛なから手許遊資も漸く豐富となり金融界は久方振りに稍々緩漫な狀態を呈現した

預金（中銀調査、單位千圓）
國內側銀行　一七五、〇四五
日本側銀行　一五、九六〇
外國側銀行　一〇、〇六
合計　二〇一、一一三
前月比（十）　八、二〇〇

貸出
國內側銀行　一一〇、一一六
日本側銀行　四〇、七九九
外國側銀行　七、八四四
合計　一五八、七六〇
前月比（十）　三、九〇六

蒙疆電氣通信に興銀三百萬圓融資

【東京國通】日本興業銀行では大陸國策の進展に伴ひ最近中北支、蒙疆地方より生產擴充資金の需要が殺到する情況にあるため、この程わが國よりの原料資材輸入に限り極力融資斡旋を圖る方針を決定、

これが第一着手として張家口に本店を有する蒙疆電氣通信設備株式會社に對し張家口市內の電話設備費として三百萬圓を蒙疆政府の元利拂保證で融資することになつた、しかしてこれを契機に同地方の生產擴充資材輸入資金の供給は興銀を通じて積極化するものと見られ、同地方產業開發の振興に資するところ大なるものありと期待されてゐる

日本中南米輸入組合設立を認可

【東京國通】商工省は廿三日附を以て日本中南米輸入組合の設立を認可した、その大要左の如し

△名稱　日本中南米輸入組合
△目的　本邦對中南米諸國貿易の振興を圖るため輸入統制その他共同施設をなすこと
△事務所所在地　大阪市及び東京市
△事業計畫　日本中南米輸出組合聯合會と協力しその輸出にかゝる輸入補償金により相手國物產の輸入を促進し、必要に應じ輸入の統制をなす、また必要に應じ共同輸入委託輸入の斡旋をなし輸入品產地の調查、相手國における物產の規格標準化を圖る

滿業、理事會で

未拂込株全額拂込徵收決定

【東京國通】滿洲重工業では滿洲における子會社の各種事業資金に充當するためこの程東京に理事會を開き新株四百二十六萬株につき最終拂込一株當り十二圓五十錢、總額五千三百二十五萬圓を來る十一月廿六日期限をもつて徵收することに決定、廿三日發表した、これにより同社は資本金四億五千萬圓、全額拂込となる譯で次に來るべき增資が早くも注目される

は今回東京正金から大連支店勤務となり廿三日入港うらる丸で來連したが

況父は鶴沼に隱居して元氣でやつてゐます、東京正金には五年ばかり居りましたが、今度こちらに轉勤になりました、何をやるのかまだ分りません

と語つた

國際冷凍會議の中止を關係各國に通達

【東京國通】第八回國際冷凍學術會議は紀元二千六百年をトし政府主催の下に東京に於て開催されることに決定し、既に參加各國に對して招請準備が進められてゐたが最近オリンピック大會中止と同樣の趣旨を以て、これを中止すべしとの議が各方面に起つて來たため、荒木文相は先週の定例閣議席上右に關して報告、これが承認を求めて正式に右學術會議を中止する事に決しこのほど參加各國に右會議不開催の通達を發した

廣田元首相令息正金大連支店へ

元內閣總理大臣廣田弘毅氏の令息、正金銀行員廣田弘雄君

商況欄（廿四日前場）

海外經濟電報

品目	相場
倫敦金塊	一磅七志六片二分一
紐育金塊	三五弗〇〇
倫敦銀塊	一九片一六分五
同先物	一九片一六分三
紐育銀塊	四二仙四分三
孟買銀塊	五〇留比一六分三

▲市俄古小麥
九月限　六三仙四分三
十二月限　六五仙四分三
五月限　六八仙四分一

▲紐育棉花
現物　八仙一八

▲印棉
十月限　八仙二六
十二月限　八仙二四
一月限　八仙三四
三月限　八仙三三
五月限　八仙三三
七月限　八仙三一

▲カルカッタ麻袋
ブローチ　一三九留比八分五
オームラ　一三六留比四分一
ベンゴール　一三五留比四分一
鐵筋　一二〇留比六分二
青筋　一二一留比六分五

▲紐育株式
スチール株　五九弗八分七
アナゴンダ株　三五弗八分一

外國爲替

種別	相場
米英爲替	四弗八仙〇〇
米日爲替	二八弗四七仙
米支爲替	一七弗三〇仙
英日爲替	一志二片〇〇
英支爲替	八片八分五
英佛爲替	一七八法郎三七
印日爲替	七八留比八分五

▲滿洲中銀爲替
紐育向　二八弗一六分七
倫敦向　一志二片〇〇〇

阪神爲替
對米賣　二八弗一六分七
對米買　三三分三
對英賣　一志二片
對英買　[illegible]

各地株式市況

▲東京株式（短期）
東新、大新、鐘紡、帝新、洋新、日魯、郵船、日石、日立、日産、東電、日鐵、糖新、日曹

▲大阪株式（短期）
大新、新東、德新、滿業、日産

▲大連株式（短期）
五品、東新、滿業、同新、鐘新、滿鐵、土木、豆新

各地商品市況

▲大阪綿糸、▲大阪棉花、▲大阪人絹、▲大阪期米、▲横濱生糸

▲大連（豆寄付・大引）、豆粕、現物、豆油

各地特產市況

▲新京　大豆　八月限・九月限

戰時小說

敵前銃後

（百十七）

山岡弘　作
木原芳樹　畫

太原陷落（三）

靜子が、例の不思議な麻糸を取り出した時、○○部隊長も、傍の若い士官達も、流石に眼を圓くした。

『それが、その、監禁されてゐた男にことづかつた品かね?』

『ハイ』

『ふむ』

部隊長はうなつた。

そして、その麻糸を受とつて、暫くためつすがめつして居たが

『それでは、スグ特務機關から、誰でもいゝから一人來て貰つてくれ』

と、傍の將校の一人をかへり見た。

若い將校の一人が部屋を出て行くと

『イヤ、どうも、いろ／＼と御苦勞でした、いづれ特務機關の方から、また改めてあんたに挨拶がある事と思ふからそれまで、劉君の夫人と一緒にでも、どこか宿舍をとつて下さい、今日は忙しいからこれで失敬します』

靜子が部隊長の部屋から側の玄關脇の小部屋に歸ると、そこには既に劉氏も歸つて居た。そして

『奥さん、あなたもとにかく我々と一緒に宿舍を取つて、これからの身のふり方をお考へになつては如何ですか、今こゝの司令部の方でもそんな事を云つてましたが……?』

と、劉氏が云つた。

『これから、どうなさるお積り? 內地へはお歸りにならないのですか?』

劉夫人たけ子も傍から夫の後についてそう云つた。

『はい、內地へは、もう歸らないつもりでございます』

靜子はうつむいた。

『もう永久に? まさかそうではないでせう?』

『いゝえ、或は永久に——かも判りません』

『永久に?——そうですか』

『遠い先の事は判りませんけれど、とにかく、少くともこの事變の續いてゐる間は、內地へは、妾歸らないつもりでございますの』

『……』

『妾、どんな事でも、たとへ少しでも、こちらに居て、お國のお役に立ちたいと存じますので……』

靜子の細い柔軟な眉のあたりには、動かす事の出來ない毅然たる決意がにじみ出てゐるのである。

その時、またさき程の上等兵が入つて來て

『宿舍がきまりました、今兵隊が案内しますから一緒に來て下さい……兵隊は表で待つて居ります』

上等兵に導かれて玄關へ出るとそこには三人の銃劍をつけた兵士が彼等を待つて立つてゐた。

三人は三人の兵士に連れられて、その省政府から少し離れた誰か役人の官舍か何かだつたらしい小ぢんまりした純支那風の建物の中に入つて行つた。

劉夫妻は、少くとも半歲はこの太原に滯留して、特別任務に服する筈だつたが、靜子は、宿舍を與へられたとしても、この先どんな事になつて行くのか、自身でも身のふりかたは全く見當がつかない。

支那風の寢台の置かれた二階の一室で、窓際の壁にもたれて、ぼんやりと身の過去や將來を考へてゐると、どこかに敗殘兵でも隱れてゐたものか、パン／＼と小銃の音が續けざまに三發ばかりして後はそのまゝ靜かになつた。

と、廊下に硬い靴音が響いて來て、それが靜子の居る部屋の前に止まると

『牛田靜子さんと云ふのはこちらですか?』

と、一人の憲兵が入つて來た。

『一寸特務機關の假事務所迄來て下さい』

東京・本郷・神誠館

木曜　己丑　先勝　執　斗宿　閏七月廿一日　八月一五日

●一白の人　今は低くとも次第向上す失望すること勿れ　西と乾と甲が吉
●二黒の人　時折り不安に襲はるゝとも撓まず勵むべし　南と壬と庚が吉
●三碧の人　上に逆はず下に撫育するときは德大に進む　丙と西と乾が吉
●四綠の人　遠方の便りは當てにならず商事注意すべし　丁と壬と甲が吉
●五黄の人　內外の調和を保ち先き走らぬやうにすべし　丙と丁と西が吉
●六白の人　放漫なれば事物亂る手を詰め氣を締むべし　坤と艮と北が吉
●七赤の人　目上の言を尊重するときは引立てを受べし　坤と艮と丙が吉
●八白の人　外に出で苦心するも效なし內に在るが安全　丙と西と乾が吉
●九紫の人　運氣壯んなる樣に見へても不時の失敗あり　甲と巽と丁が吉

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價（一部五錢 一ヶ月壹圓五拾錢 郵税一ヶ月拾五錢）
廣告料金（普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢）
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話（編輯局專用(3)三二〇五 營業局專用(3)三三〇〇）
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

皇軍瑞昌に突入
原田隊東門を打ち破り
城壁高く日章旗！

【瑞昌城外にて廿四日發國通】平田、石本、中島、松田の諸部隊は頑強に抵抗する敵を撃退し廿四日午後一齊に瑞昌城外に殺到、遂に午後五時平田部隊の先鋒原田隊は東門を打破り雪崩を打つて城内に突入城壁高く日章旗を飜した、後續部隊も續々入城し、目下城内の殘敵を掃蕩中

【瑞昌城外にて廿四日發國通】廿三日瑞昌市街を眼下に見下す軍要據點○○山、○○山高地を占據した石本部隊と呼應、左翼より進出した平田部隊は廿四日拂曉より猛撃を開始し敵は城外の松林中に築いた數段の陣地に據り頑強に抵抗、わが軍が陣地を奪取せんと殺到する每に猛烈な白兵戰が演ぜられ、二回に亘つて手榴彈を以て逆襲し死物狂ひの抵抗を試みこれがためわが方攻撃は意外に手間取り僅か二千米の距離に十數時間を要したのであつた、城壁の周圍は敵の中隊長以下無數の死體が累々として轉り、物凄い激戰の跡を生々しく物語つてゐる、夜になると風は全く凪ぎ城内は蒸風呂のやうな暑さだ、この殺人的暑さの中で十數時間の激戰に疲勞し切つた兵や馬が至るところに死んだやうに戰場の一夜を迎へつゝ寢入つてゐた

敵の退路を遮斷

【瑞昌城外にて二十四日發國通】石本部隊主力は瑞昌北方高地の谷を渡り嶺を越へて敵の背後に迂回、完全に敵の退路を遮斷した、城外に今なほ執拗に抵抗してゐる數百名の敵は完全にわが包圍に陷り今や全く潰滅の運命にある

岩城機海軍館へ

去る十一日天皇陛下横須賀海軍航空隊行幸の御砌有難き御下問の御言葉を賜つたと拜聞する光榮の岩城邦廣大尉機は十八日午前海軍省に運ばれ組立を完了迷彩を施した下駄穿きの機體に壯烈百卅八發の彈痕が見るも無殘に印せられ彈痕には十數本の赤い矢符が立てられ手負ひの猪のやうな凄じい姿、フロートは折れて眞二つよくもこの姿で還つて來られたものと見るものに感激の涙をにじませる、尚同機は二十日から片翼樫村機と並んで不滅の武勳を今月一杯一般の觀覽に供する筈である【寫眞は組立てられた岩城機】

わが江北進攻隊
連日敵を撃破

【上海廿四日發國通】宿松郊外一帶の漢口防備第一線の一角も破れた敵は大別山脈に據つて反抗の氣勢を示しつゝあるが、わが江北進攻隊は連日にわたりこれを邀撃、敵に多大の損害を與へつゝあり、冷亭河（大湖宿松の中間）警備隊は廿日午前七百の敵と交戰敵に二百九十の遺棄死體を出さしめた、わが損害負傷五名さらに破冷亭警備隊は廿日午前二時半百餘の支那軍を撃破潰滅せしめた

皇協維新隊
廬山の殘敵掃蕩

【九江廿四日發國通】打倒蔣介石のスローガンの下に九江附近の良民、逃亡兵等によつて組織された皇協維新隊は馮江濤隊長指導の下に廿三日午後一時九江を進發、廬山に巢喰ふ敗殘兵掃蕩を開始し同日夕刻既に敵監視所數ヶ所を占領し廿四日朝來なほ山腹を縫つて進撃を續けてゐる

孫科漢口へ

【香港廿四日發國通】去る十九日歐洲より歸國した孫科は廿四日午前突如飛行機で香港から漢口に赴いた、孔祥熙に代つて孫科の行政委員長就任説が行はれてゐる際であり、彼の漢口行と今後の動靜に關しては多大の關心が拂はれてゐる

宋慶齢廣東政界幹部と懇談

【香港廿四日發國通】廣東に乘込んで抗日團體を歴訪激勵しつゝある孫文未亡人宋慶齢は廿二日廣東某大學に同地軍政界幹部を招いて會議を開催した、右は廣東省の各抗日救國團體をして更に戰時工作を推進せしむる樣軍政幹部に對し要請したものと見られてゐる

國民政府部内に
和平機運釀成
知日派の動向注目

【香港廿四日發國通】曩に國民參政會を通過した「國民政府は獨伊兩國とも親善關係を結ぶべきである」との提案は最近イタリーが日支紛爭問題に一役買つてゐるとの風説により國民政府部内に於て再檢討を云々せられてゐるが、當の提案者たる李聖五は一部の非難に對して廿三日次の如く語つてゐる

わが國は長期抗戰を續けるためには如何なる國とも友好關係を繼續することが得策である、獨伊兩國は日本と防共協定を結んではゐるがこれは支那に對しては何等の關心もないことである

獨伊との親善案を提案したことはこれ以上わが國と獨伊との關係を惡化せしめたくないからで、今この問題につき種々誤解があるのは甚だ遺憾である

なほ李聖五は東京帝大研究員たりし事あり現在外交部顧問で國民政府部内の知日派として知られてゐるが、彼の提案が如何なる事情によるにせよ今日この問題が論議されてゐることは國民政府部内の和平派が表面的には主戰派に追隨し乍らも内面的に何とかして和平の機運を釀成せんとしてゐることを示すものとして極めて注目される

日滿伊通商協定
寄託調書の作成完了

【東京國通】去る七日東京で調印された日、滿、伊三國通商協定は最近に至り夫々各國政府の國内手續きを完了したので廿四日午前十一時半外務省に於て右寄託調書の作成をなした、これに依り同協定は九月一日より實施されることゝなり日、滿、伊三國間の親善關係は愈々密接の度を加へるに至つた、右に關し外務省情報部では廿四日左の如く發表した

七月五日東京において署名調印された伊太利國を一方とし日本及び滿洲國を他方とする貿易及びこれに關する支拂ひを規律する爲の伊太利國政府、日本國政府及び滿洲國政府間協定は同協定の規定に基き廿四日午前十一時半帝國外務省において宇垣外相、阮駐日滿洲國大使及びアウリッチ在京伊太利大使との間に寄託調書の作成を了したるを以て同協定の規定により九月一日より實施されることゝなつた

河北省の匪團
續々歸順す

【北京廿四日發國通】わが精鋭部隊の河北省肅清戰に逃げ場を失つた匪團は最近續々わが軍に歸順を申出でつゝあるがその主なるものは左の如し

一、滄縣東方地區に蟠居した匪首劉佩忱は去る十日滄縣の皇軍に對し歸順方を懇請して來た

二、北京北方約六里の小陽岳附近に蠢動してゐた康獄の匪團二千七百名は廿一日わが部隊に歸順を申出た

三、その他津浦沿線群小匪團の歸順申出は續々相次いでゐる

宜昌飛行場を空襲
縱横無盡の猛爆撃敢行

【上海廿四日發國通】廿四日午後八時艦隊報道部發表＝廿四日馬野少佐の率ゆる宜昌空襲部隊は折柄の晴天に思ふ儘宜昌飛行場施設を爆撃せり、空中地上敵機を認めず、悠々飛行場附屬格納庫、倉庫群、廠舍等を全面的に爆撃せり、格納庫および倉庫の大型建築物二箇は黑白煙の交叉せるものを發し炎上す、その他飛行場滑走路、指揮所などを爆破全機無事歸還せり

中南支猛爆

【上海廿四日發國通】艦隊報道部發表

一、中支方面 （イ）棚町少佐の率ゆる海軍航空隊は前日に引續き株州の攻撃に向ひ大工場前面に爆彈の雨を降らせ引込線と共に貨車約百輛を大破し、さらに附近の倉庫群に對しても甚大なる損害を與へたり（ロ）他の航空部隊は前日に引續き終日江上艦艇及び陸軍の作戰に協力し敵の大部隊及び敵陣地を反復攻撃し多大の戰果を收めたり

二、南支方面 海軍航空部隊は前日に引續き惡天候を冒し廣九鐵路、粤漢鐵路の攻撃に向ひ樟木頭、河頭等の諸驛及び銀盞坳、江村鐵橋を爆破し多大の損害を與へたり、前日攻撃せられたる粤漢鐵路は破壞されたまゝ抛棄せられ交通は全く杜絶しありたり

辛店村、芮城を占領
黄河距て隴海線威壓

【石家莊廿四日發國通】眞野部隊は廿三日午後五時蒲州南方六キロの韓陽鎭南方山中一帶に蟠居する敵に攻撃を開始しその抵抗意外に頑強であつたが、夜間引續き攻撃を續行し猛烈果敢なる夜襲を敢行して同夜十一時これを撃退廿四日早朝辛店村附近を突破、なほ破竹の勢ひをもつて目下風陵渡方面に敗敵を急追中

【石家莊廿四日發國通】わが○○部隊は廿三日午前九時芮城を完全に占領南門城壁高く日章旗を飜へした、同地の敵は黄河に面する南方を手薄とし北東西の三面に防禦の重點をおいて頑強に抵抗してゐたが、我軍は早くも敵の弱點を看破、廿二日早朝北面より攻撃する如く迂回して敵を牽制し翌夜百八十度の急轉を敢行し南面より急襲に出たが、この作戰は見事に奏功してさしもの堅固な陣地を有する同縣城も難なくわが皇軍の手中に歸したのである、かくて黄河を距てゝ隴海線を指呼の間に望み將兵の士氣益々軒昂である

濟南附近敗殘兵
徹底的撃滅

【濟南廿四日發國通】わが○○部隊は去る十三日濟南襲撃の石友三六十九軍の敗殘兵部隊を反撃々滅するや討伐の手を緩めず一齊に濟南附近に出沒するこれ等敗殘兵遊撃隊抗日匪賊の掃蕩を開始、連日に亘つて各地の敵に猛打を與へて徹底的に撃滅し去り西南方地區一帶にあつた一千名の敵はわが包圍攻撃に二百餘の死體を殘し南方に潰走した、更に東南方地區の敵は泰安より萊蕪方面に、東北方地區の敵は黄河下流に又は西南方に、西方のものは黄河上流に潰走し濟南奪還どころか潰亂狀態にあり蔣介石の命によつて山東省の軍權を委任され敗殘兵部隊の新編に狂奔してゐた石友三は七月末山東西南部の某所に沈鴻熙、杜子和等と共に抗日軍事會議を開き八月早々一齊に蠢動八月を期して濟南奪還を皮切りに九月までには山東の失地回復をなすと豪語宣傳してゐたが遂に皇軍の猛攻に出鼻を打のめされ大打撃を受け再び影をひそめつゝある

冀東、津浦沿線で
活潑な掃匪戰
各所で大打撃與ふ

【北京廿四日發國通】冀東、津浦沿線方面にわたる我軍の掃匪戰は華々しく展開され、各所に匪團を潰滅せしめてゐるが、廿一、二兩日にわたつて左の如く徹底的打撃を與へた

▲冀東方面 （一）撫寧から西進した栗屋部隊は盧峰（撫寧西方約一里半）附近において廿一日午後四時半約三百の共匪を攻撃、西方に潰走せしめた、敵遺棄死體卅六、鹵獲品馬、兵器など多數（二）同部隊は引續き廿二日午前八時半頃十八里堡（撫寧西方五里）で匪賊と交戰これを撃退した（三）豊潤守備隊は豊潤西南方約二里半白官屯附近において約一千の匪賊集結せるを探知し廿日午後十一時これを急襲、潰走せしめた、敵遺棄死體卅、機關銃一、小銃五を鹵獲した（四）玉田の内海部隊は廿二日早朝玉田南方林南莊附近でおよそ一千の匪賊を攻撃し死體五十を遺棄して潰走せしめた、鹵獲品小銃彈藥多數

▲津浦線方面 （一）青縣西方及び南方に蟠居せる凡そ一千の匪團に對し青縣及び唐官屯の我部隊はともに呼應して廿二日深夜攻撃を敢行敵を南方に敗走せしめたが、わが軍はこれを猛追して王子庄（青縣南方）に潰亂せしめた（二）泊頭鎭のわが高柳部隊は廿二日望江店（泊頭鎭西方）附近でおよそ二百の匪賊を撃破、敵の遺棄死體四十、捕虜廿

小麥配給に
協議會設置
物資物價第二分科會決定

新小麥の出廻期を控へて小麥粉對策の根本方針を審議すべき物資物價委員會第二分科會は廿三日午後四時國務院會議室に於て開催、關係各部並に關東局側委員の他民間側より丁商工公會々長、平島滿鐵新京支社長、松島特産中央會理事長、中澤日滿製粉專務、他卅餘名出席、過般産業、經濟兩部並に企畫處の三者間に於て立案された小麥粉の國內配給並に代用品奬勵策を中心に約三時間に亘り討議を行ひ左[illegible]

[illegible]

人事往來

▲後藤眞太郎氏[illegible]
▲丸毛裕氏[illegible]
▲關精松氏[illegible]
▲拓植一夫氏[illegible]
▲江本修氏（同）
▲小西龜太郎氏[illegible]
▲吉村勇氏[illegible]
▲積木茂氏[illegible]
▲晉山道之助氏[illegible]
▲龜田精一氏[illegible]
▲內藤富太氏[illegible]

偶語

[illegible]

社説　國共兩黨分裂の兆

支那の國民黨と共產黨とが現在どのやうな關係にあるかといふことについては、何しろ敵地に於いての事ではありその正確な消息を知ることは甚だ困難な事情にある。しかし二、三洩れ傳はつて來た報道から考へても、兩黨の關係は決して圓滑には行つてゐないと思はれるのである。むしろ最近に至つて兩黨の關係は分裂の兆をさへ現はして來たと思はれるのである。ソ聯の駐支大使が歸任して蔣介石等との間に色々折衝してゐるやうであるが、それも何らこの兩黨間の關係の危機を救ふものとはならなかつたやうである。むしろ考へやうに依つては、この危機は一層激化されたとも觀察されるのである。

さきに漢口に於いて共產黨の機關紙新華日報が國民政府當局から停刊を命ぜられたといふのがすでに一つのショッキングなニュースであつたのである。若し國共兩黨の關係がうまく行つてゐるのならばそのやうなことは仲々あり得ない筈なのである。ところで最近の報道は、國民政府が漢口に於ける共產黨系諸團體に對して一齊に解散を命じたことを傳へてゐる。若しこれが事實とすれば、國共兩黨の分裂はもはや決定的なものであると言はねばならぬ。蓋し民間に於いて種々の團體を組織しこれを操縱して自己勢力の伸長擴大を圖ることは共產黨が最も得意の戰術とし來つたところなのである。しかも今日の情勢の下に於いては、斯くすることによつて國內のあらゆる勢力を總動員して擧國抗日の實をあげるといふ巧みな理論づけが彼等によつて行はれてゐたのである。それを國民政府が今やこのやうな擧國抗日の理論的主張をまで無視して諸共產團體の一掃に乘り出したといふのは、甚だ注目すべき事實でなければならぬ。それだけにまた、共產黨の勢力がかかる組織を通じて廣大な範圍に浸潤しつつあつたのだといふ事情もこゝに想察されるのである。

支那共產黨としてはどのやうな彈壓を受けてそれに甘んずることはないであらう。若しそれが默過するならば、やがては自己の合法黨としての存在すら否定されるに至るであらうからである。蓋し自己存立の基礎を彼等はかかる大衆組織に置いてゐるからである。だが考へれば、現在の國民政府としては、何としてもソ聯の支持を受けることを必要としてゐるのである。從つてその共產黨彈壓も若しソ聯の支持をなほ續けて得んとする以上徹底的たり得ぬのである。これは國民政府にとつての大きな惱みであらう。しかもこの惱みをよく知つてゐながらなほかかる彈壓を實行したところに、事態がただならぬ段階にまで進んでゐることを思はせるものがあるのである。

明年度豫算編成方針
廿九日閣議で決定
積極的健全財政方針堅持

總務廳主計處では康德六年度豫算編成につき過般行政各部當局に對し來年度新規要求中金額二十萬圓を超ゆる款項目の提出を求めその說明を聽取したが、愈々之が審議査定に移ることゝなり來年度豫算編成方針の大綱を廿九日の國務院會議に上程して決定する運びとなつた、而して政府は修正產業五ケ年計畫の本格的遂行に移るため積極的健全財政方針を堅持するとゝもに左の如き編成方針をもつて臨むものと解される

一、支那事變の現段階に呼應し日滿一體となつて時局に對處するため緊急必要な經費は第一義的に計上する

一、修正五ケ年計畫の遂行に必要なる積極的支出即ち鑛產資源の開發を始め一般生產力擴充については充分之を尊重する

一、民生の向上、民心の安定に必要なる經費は出來得る限り之を支持する

一、一般行政費は可及的に節減する

一、內地に於ける物資調整と步調を合せ、特に物資の豫算上に於ける合理的配合に重點を置く

尚今次の豫算編成方針の決定に當つては抽象的原則の羅列に止まらず相當具體的に各項目につきその方針を明示することゝなつた

鑛業財團抵押法
本日公布さる
產業開發の資金調達を促進

產業開發の進展に伴ひ、經營に必要なる資金調達の便を圖る目的を以て政府は鑛業財團抵押法を制定、八月十五日の國務院會議に於て可決、二十三日參議府の諮詢を經て二十五日勅令を以て公布した

▲鑛業財團抵押法

第一條　鑛業權者又は租鑛權者は抵押權の目的と爲す爲鑛業財團を設くることを得

第二條　鑛業財團は鑛業に屬し同一の鑛業權者又は租鑛權者に屬する左に掲ぐるものゝ全部又は一部を以て之を組成することを得

一、鑛業權又は租鑛權
二、土地及工作物
三、機械、器具、車輛、船舶、牛馬その他の附屬物
四、地上權
五、典權
六、物の賃借權
七、工業所有權

租鑛權又は物の賃借權を以て鑛業財團を組成せんとするときは鑛業權者又は賃貸人の承諾を受くることを要す

第三條　鑛業財團に付ては本法に別段の定あるものを除くの外工場抵押法中工場財團に關する規定を準用す

第四條　鑛業權の消滅の登錄ありたるときは遲滯なく之を抵押權者に通知すべし

抵押權者は前項の通知を受けたる日より六月以內に競賣の申立を爲すことを得

鑛業權は前項の期間內又は抵押權實行の手續の終了するに至る迄抵押權實行の目的の範圍內に於て仍存續するものと看做す

競落人は鑛業權の消滅の登錄ありたる時に於て鑛業權を取得したるものと看做す

前二項の規定は鑛業法第三十條又は第三十一條第一號の規定に依り鑛業權の取消ありたる場合には之を適用せず

鑛業財團登錄法

鑛業財團抵押法の制定に伴ひこれが登錄をなす者に對し登錄稅を課するため政府は新たに鑛業財團登錄稅法ならびにこれに附帶する法令を制定、八月十五日の國務院會議において可決、二十三日の參議府會議の諮詢を經て二十五日左の如く勅令を以て公布した

▲鑛業財團登錄稅法

第一條　鑛業財團登錄簿に登錄を受くる者には左の區別に從ひ鑛業財團登錄稅を課す

一、抵押權の取得　債權金額千分ノ一
二、競賣又は強制管理の申立　債權金額千分ノ一
三、假差押又は假處分　債權金額千分ノ一
四、抵押權を以て擔保せらるゝ債權の差押　債權金額千分ノ一
五、滯納處分以外の原因による權利の處分の制限に……

六、抹消したる登錄の回復　……債權金額千分ノ一
七、假登錄　每一件二圓
八、附記登錄　每一件二圓
九、登錄の更生、變更又は抹消　每一件二圓

第二條　不動產登錄稅法第六條、第七條、第九條乃至第十五條の規定は鑛業財團登錄稅の納付に之を準用す

同一債權の擔保として設定する抵押權の目的物の種類を異にする登錄稅又は登記稅に關する件……

社債擔保信託法公布（一）

蕪湖附近に於る地理的懷古（三卅）
大宮權平

皇軍の南京攻略前に於て、十二月十日占據したる蕪湖は、三國對立時代より、旣に兵家の着目したる樞要地點にして又產業上集散便宜の地位にあり、近代水運を利用して、商況安徽全省に冠たり、米、茶及湖南省の湘水、江西省の水流域より長江を下る、茂木商の木材三種を主要商品とす對岸則ち裕溪鎭に於て、長江に朝する濡運河一名濡須水は巢湖に通ずる著名の大運河にして、その附近一帶は水稻の收穫盛にして、蕪湖の米商は此處を根據とするものゝ如し此地域における地方民の尊崇するは昭明太子の廟なり、太子は梁武帝の長子蕭統、聰明叡智にして、美術工藝及文學に長じ、著名なる文選三十卷の著あるのみならず、濟民の策に留意せられ、麗陽山下の歷湖を開疏し、宋代乾道年間の大開拓の素因を遺せしは達見と稱すべきなり、惜むらくは太子の三十一歲にして薨去せられ、帝位に即せざりしも其功績餘澤の偉大なるは恰も我朝の聖德太子廐戶皇子と相似の點多々ありしは、奇くも東西の對照なり、蕪湖北方に長江の最も狹隘なる離所あり東梁、西梁の二山、長江に迫る所、天門の稱あり、大洪水の際は奔流此處に阻められ、漲溢して胥弋江流域及濟運河に逆流し、遡て巢湖に入るといふ、天門の下流西岸に烏江山北の長江東岸の牛渚山の江磯あり、拔山蓋世の英雄、項羽が自刎せし史上顯著の地點なり、現代の敵將にして、この自省的天命感あらしめば、東亞の和平は速に到來すべきを惜むべき哉、蕪湖の東南に宣城あり、宣紙の特產を以て名あるのみならず、六朝の頃は山水の勝、江南に甲たりと、て、朝臣競ふて郡守たらんと希望せりといふ、李白此處に悠遊し、千巖萬壑の勝を愛し相看兩不厭、只有敬亭山と詠せし名山は、城北に峙立す、李白の月を捉へんとして、入水せしといふ采石磯は、東梁山北の長江東岸の牛渚山の江中に突出したる斷崖下なりと傳ふ、牛渚山亦兵略上の要地にして三國以來攻伐防守の歷史を有す、就中南宋紹興三十一年十一月、虞允文が金の大軍を邀擊したるは有名なり

溯江枝隊の攻略通過したる長江右岸の現彭澤縣城は、馬當砲臺の上流なるも、陶淵明の採菊東籬下、悠然見南山の彭澤は、馬當下流の現東流縣にて、愛菊亭の舊址を存し、地名を黃菊鄉と呼ぶ、現在は馬當の背後の山を彭澤嶺と稱し、安徽江西の省界としあれども、晉代には兩縣を一括し、彭澤縣治は現東流縣なりしが如し某先生一句あり
彭澤に日本菊の薰りあり

航空機製造事業法
三十日實施

【東京國通】前議會で可決した航空機製造事業法の施行については遞信省航空局で準備中であつたが、廿三日閣議に於て

（一）航空機製造事業法施行期日の件（二）航空機製造法施行令制定の件（三）航空機製造事業法の朝鮮に施行する件

の三勅令案が附議決定されたので來る卅日より愈々……

輕井澤着
ヒトラーユーゲント一行

林野施業
共勵組合組織

【京城支局】京畿道山林課では本年度から山主と地元民を打つて一丸とせる勞資協調の林野施業共勵組合を新に組織し、組合員の共同保農用林地の設定、山主强調的造林の實行により廿年以下の幼齡林野を保護撫育のため伐採の指導統制啓開地末利用地の造林實行等林地の利用厚生を講ぜしむる外山のギャングを徹底的に取締り合法的燃料肥料を生產することになりこの目的達成のため各郡に二ケ所づゝ組合を組織することに決定目下開設候補地を選定中である

移民計畫助成の町村營農を決定

商況欄（二四日）後場

新京取引市況

手形交換高

讀者の領分

投稿歡迎 中傷不可

賽馬場から壺天生氏へ

一次終り頃に數回走つて賞にも入らぬ馬が穴をあけた其騎手が此馬の馬券を或ファンと半々で買つて配當を分配した事實がある、こんな不都合な騎手仲間では始終平氣でやつて居るとの事を申されて居るが當事者は常に斯様な點について絶無を期し凡ゆる方面より全力を擧げて賽馬の公正を保持する事に努力して居るので見出し聞き出して之を摘發に附する様な事は絶對にありません、そうでなく其騎手の行爲に就ては些細な事でもソレゾレ適當の處置を講じて居るのであります少しでも公正を害する様な事がありましたら容赦ありません唯推測とか疑とかの獨斷では不可ませんが本場に騎手の名前と其レース並に貴名とを御知らせ願ひたい必ず取調べの上適當の措置を講ずるに躊躇するものではありませんこんな事は騎手は平氣で始終やつて居るとか不良騎手の名前等は當事者は百も承知してをるとかは聊か受取れませんがそんな事を爭ふのは吾人の採らざる處唯眞實これ等不良騎手の存在ありとすれば禍根を一日も早く剪除せなければなりません私共は殆んど絶對に新京に於ては不正のレースはないと信じて居ります唯競走以外に於て如何なる工作が行はれるか聞く事が出來ません、若し確證ある事實を知られた場合には事の前後に關らず是非共知らせて頂きたいが成るべく早く直接本場にお知らせくださるれば此上の事はありません次に障碍レース奬勵金云々の事は御存じないのでせう、現に交付されて居ますレコード賞の事は考慮されて居ります、騎手の扶助下乗の收入等に就ては直接の扶助干渉は出來ないが種々の形式に於て考慮されて居ます發馬機は本年硬性發馬機据付の豫定でしたが鐵材使用の制限があるので當分見込がありません、又豫選所の廻りにスタンドを建つる事は目下の處出來ません、十五頭以上出走の場合も分割は出來ませんが其他は見計らひ適當にやるつもりです（賽馬場責任者）

發展膨脹に備へ
法院管轄區域を改正
司法陣の完璧を期す

政府は扶餘縣司法公署外二十七ヶ所の縣司法機關の改正、既設法院の管轄區域の一部改正及び既設法院、檢察廳の改正を行ふため「康德三年勅令第六十八號法院及び管轄區域並に檢察廳の設立に關する件」を改正、八月十五日の國務院會議において可決、參議府會議の諮詢を經て廿四日左の如く勅令をもつて公布した

吉林高等法院

△新京地方法院　新京區法院（新京特別市、長春縣）、公主嶺區法院（懷德縣）、伊通區法院（伊通縣）、雙陽區法院（雙陽縣）九臺區法院（九臺縣）、農安區法院（農安縣）、德惠區法院（德惠縣）、長嶺區法院（長嶺縣）、扶餘區法院（扶餘縣、郭爾羅斯前旗）、楡樹區法院（楡樹縣、乾安縣）

△吉林地方法院　吉林區法院（吉林市、永吉縣）、磐石區法院（磐石縣）、蛟河區法院（額穆縣）、敦化區法院（敦化縣）、舒蘭區法院（舒蘭縣、樺甸縣）

△延吉地方法院　延吉區法院（延吉縣）、汪清區法院（汪清縣）、和龍區法院（和龍縣）、琿春區法院（琿春縣）

奉天高等法院

△奉天地方法院　奉天區法院（奉天市、瀋陽縣）、本溪湖區法院（本溪縣）、新民區法院（新民縣）

△遼陽地方法院　遼陽區法院（遼陽市、鞍山市、遼陽縣）、遼中區法院（遼中縣）

△撫順地方法院　撫順區法院（撫順市、撫順縣）、清原區法院（清原縣、興京縣）

△鐵嶺地方法院　鐵嶺區法院（鐵嶺市、鐵嶺縣）、開原區法院（開原縣）、法庫區法院（法庫縣、康平縣）

△四平街地方法院　四平街區法院（四平街市、梨樹縣）、昌圖區法院（昌圖縣）、鄭家屯區法院（遼源縣、双山縣）

△營口地方法院　營口區法院（營口市、蓋平縣中營口房村、江家房村、海城縣中大石橋街、西古樹村大高家村、後石橋子村、上土臺村、後忠心堡村、李家街村、石佛寺村、南老爺廟村、蓋家保村、青堆子村、黄花甸村、大房身村、馬家一村）、蓋平區法院（蓋平縣―但し營口區法院の管轄區域を除く）、海城區法院（海城縣―但し營口區法院の管轄區域を除く）

△西安地方法院　西安區法院（西安縣）西豐區法院（西豐縣）、東豐區法院（東豐縣）、海龍區法院（海龍縣）

△瓦房店地方法院　瓦房店區法院（復縣）

△安東地方法院　安東區法院（安東市、安東縣）、鳳城區法院（鳳城縣）、岫巖區法院（岫巖縣）、莊河區法院（莊河縣、寬甸縣、桓仁縣）

△通化地方法院　通化區法院（通化縣、輯安縣、臨江縣、輝南縣、柳河縣、金川縣、濛江縣、長白縣、撫松縣）

△通遼地方法院　通遼區法院（通遼縣）、王爺廟區法院（科爾沁右翼前旗、科爾沁右翼中旗、科爾沁右翼後旗、科爾沁左翼前旗、科爾沁左翼中旗、扎賚特旗、庫倫縣）

△開魯地方法院　開魯區法院（開魯縣、扎魯特旗、奈曼旗、阿魯科爾沁旗、巴林左翼旗、巴林右翼旗、林西縣、克什克騰旗）

哈爾濱高等法院

△哈爾濱地方法院　哈爾濱區法院（哈爾濱市）雙城區法院（雙城縣）、阿城區法院（阿城縣）、呼蘭區法院（呼蘭縣、安達縣）、肇東區法院（肇東縣）、蘭西區法院（蘭西縣、青岡縣）、肇州區法院（肇州縣）、肇源區法院（郭爾羅斯後旗、賓縣、五常縣、巴彦縣、東興縣、木蘭縣、珠河縣、葦河縣、延壽縣）

△綏化地方法院　綏化區法院（綏化縣）、海倫區法院（海倫縣、綏稜縣）、望奎區法院（望奎縣、慶城縣、鐵驪縣）

△牡丹江地方法院　牡丹江區法院（牡丹江市、寧安縣）穆稜區法院（穆稜縣、東寧縣）、密山區法院（密山縣、虎林縣）

△佳木斯地方法院　佳木斯區法院（佳木斯市、樺川縣、湯原縣）、勃利區法院（勃利縣）、依蘭區法院（依蘭縣）富錦區法院（富錦縣、綏濱縣、寶清縣、方正縣、同江縣、通河縣、鳳山縣、饒河縣、撫遠縣）

錦州高等法院

△錦州地方法院　錦州區法院（錦県市、錦縣）義州區法院（義縣）、朝陽區法院（朝陽縣）、興城區法院（興城縣、錦西縣）、綏中區法院（綏中縣）

△黒山地方法院　黒山區法院（黒山縣、臺安縣）、北鎭區法院（北鎭縣）、阜新區法院（阜新）、盤山區法院（盤山縣）彰武區法院（彰武縣）

△承德地方法院　承德區法院（承德縣、灤平縣、建平縣中茅溝村、五十家子村）、寧城區法院（寧城縣）、凌源區法院（建昌縣中凌源街、大城子村、小城子村、十二德堡村、中杖子村、瓦房店村、吉利生營子村、赤里赤村、羊角溝村、山咀子村、田官營子村、喀喇沁村、牛營子村、窟窿山村、溝門子村、大邊家溝村、莫胡店村、熱水湯村、茶哈村、塔子南溝村、雙廟村、十五里堡村、三十家子村、大白溝村、茶棚村、北爐村、叫卿營村、三道河子村、劉杖子村、朝陽洞村、佛爺洞村）、建昌區法院（建昌縣―但し凌源區法院の管轄區域を除く―圍場縣、隆化縣、豐寧縣、青龍縣、興隆縣）

△赤峰地方法院　赤峰區法院（赤峰縣、烏丹縣、建平縣中喀喇沁村、公爺府村、四十家子村、大西溝村、金家店村、牛頭溝門村、大牛群村、小牛群村、南臺子村、義盛源村、大木匠特子村、至泰營子村、河南營子村、土城子村、按丹溝村、旺業甸村）建平區法院（建平縣―但し承德區法院、及び赤峰區法院の管轄區域を除く―新惠縣）

齊々哈爾高等法院

△齊々哈爾地方法院　齊々哈爾區法院（齊々哈爾市、龍江縣、甘南縣、富裕縣）、景星區法院（景星縣）、林甸區法院（林甸縣）、泰康區法院（泰康縣、杜爾伯特旗）、訥河區法院（訥河縣、嫩江縣、泰來縣）

△洮南地方法院　洮南區法院（洮南縣）、白城子區法院（白城縣、鎭東縣、醴泉縣、開通縣、瞻榆縣、大賚縣、安廣縣）

△克山地方法院　克山區法院（克山縣、依安縣、依克明安旗）、北安區法院（北安縣、龍鎭縣、克東縣、通北縣、德都縣、明水縣）、拜泉區法院（拜泉縣）

△黒河地方法院　黒河區法院（璦琿縣、孫吳縣、奇克縣、遜河縣、烏雲縣、佛山縣、呼瑪縣、鷗浦縣、漠河縣）

△扎蘭屯地方法院　扎蘭屯區法院（布特哈旗、阿榮旗、喜扎嘎爾旗、莫力達瓦旗、巳彥旗）

△海拉爾地方法院　海拉爾區法院（海拉爾市、索倫旗）、滿洲里區法院（滿洲里市、新巴爾虎右翼旗、陳巴爾虎旗、新巴爾虎左翼旗、額爾克納右翼旗、額爾克納左翼旗）

最高檢察廳（新京特別市）

△吉林高等檢察廳―吉林高等法院

△新京地方檢察廳―新京地方法院　新京區檢察廳（新京區法院）、公主嶺區檢察廳（公主嶺區法院）、伊通區檢察廳（伊通區法院）、雙陽區檢察廳（雙陽區法院）、九臺區檢察廳（九臺區法院）、農安區檢察廳（農安區法院）、德惠區檢察廳（德惠區法院）、長嶺區檢察廳（長嶺區法院）、扶餘區檢察廳（扶餘區法院）、楡樹區檢察廳（楡樹區法院）

△吉林地方檢察廳―吉林地方法院　吉林區檢察廳（吉林區法院）、磐石區檢察廳（磐石區法院）、蛟河區檢察廳（蛟河區法院）、敦化區檢察廳（敦化區法院）、舒蘭區檢察廳（舒蘭區法院）

△延吉地方檢察廳―延吉地方法院　延吉區檢察廳（延吉區法院）、汪清區檢察廳（汪清區法院）、和龍區檢察廳（和龍區法院）、琿春區檢察廳（琿春區法院）

△奉天高等檢察廳―奉天高等法院

△奉天地方檢察廳―奉天地方法院　奉天區檢察廳（奉天區法院）、本溪湖區檢察廳（本溪湖區法院）、新民區檢察廳（新民區法院）

△遼陽地方檢察廳―遼陽地方法院　遼陽區檢察廳（遼陽區法院）、遼中區檢察廳（遼中區法院）

△撫順地方檢察廳―撫順地方法院　撫順區檢察廳（撫順區法院）、清原區檢察廳（清原區法院）

△鐵嶺地方檢察廳―鐵嶺地方法院　鐵嶺區檢察廳（鐵嶺區法院）、開原區檢察廳（開原區法院）、法庫區檢察廳（法庫區法院）

△四平街地方檢察廳―四平街地方法院　四平街區檢察廳（四平街區法院）、昌圖區檢察廳（昌圖區法院）、鄭家屯區檢察廳（鄭家屯區法院）

△營口地方檢察廳―營口地方法院　營口區檢察廳（營口區法院）、蓋平區檢察廳（蓋平區法院）、海城區檢察廳（海城區法院）

△西安地方檢察廳―西安地方法院　西安區檢察廳（西安區法院）、西豐區檢察廳（西豐區法院）、東豐區檢察廳（東豐區法院）、海龍區檢察廳（海龍區法院）

△瓦房店地方檢察廳―瓦房店地方法院　瓦房店區檢察廳（瓦房店區法院）

△安東地方檢察廳―安東地方法院　安東區檢察廳（安東區法院）、鳳城區檢察廳（鳳城區法院）、岫巖區檢察廳（岫巖區法院）莊河區檢察廳（莊河區法院）

△通化地方檢察廳―通化地方法院　通化區檢察廳（通化區法院）

△通遼地方檢察廳―通遼地方法院　通遼區檢察廳（通遼區法院）、王爺廟區檢察廳（王爺廟區法院）

△開魯地方檢察廳―開魯地方法院　開魯區檢察廳（開魯區法院）

△哈爾濱高等檢察廳―哈爾濱高等法院

△哈爾濱地方檢察廳―哈爾濱地方法院　哈爾濱區檢察廳（哈爾濱區法院）、雙城區檢察廳（雙城區法院）、阿城區檢察廳（阿城區法院）、呼蘭區檢察廳（呼蘭區法院）、肇東區檢察廳（肇東區法院）、蘭西區檢察廳（蘭西區法院）、肇州區檢察廳（肇州區法院）、肇源區檢察廳（肇源區法院）

△綏化地方檢察廳―綏化地方法院　綏化區檢察廳（綏化區法院）、海倫區檢察廳（海倫區法院）、望奎區檢察廳（望奎區法院）

△牡丹江地方檢察廳―牡丹江地方法院　牡丹江區檢察廳（牡丹江區法院）、穆稜區檢察廳（穆稜區法院）、東寧區檢察廳（東寧區法院）、密山區檢察廳（密山區法院）

△佳木斯地方檢察廳―佳木斯地方法院　佳木斯區檢察廳（佳木斯區法院）、勃利區檢察廳（勃利區法院）、依蘭區檢察廳（依蘭區法院）、富錦區檢察廳（富錦區法院）

△錦州高等檢察廳―錦州高等法院

△錦州地方檢察廳―錦州地方法院　錦州區檢察廳（錦州區法院）、義州區檢察廳（義州區法院）、朝陽區檢察廳（朝陽區法院）、興城區檢察廳（興城區法院）、綏中區檢察廳（綏中區法院）

△黒山地方檢察廳―黒山地方法院　黒山區檢察廳（黒山區法院）、北鎭區檢察廳（北鎭區法院）、阜新區檢察廳（阜新區法院）、盤山區檢察廳（盤山區法院）、彰武區檢察廳（彰武區法院）

△承德地方檢察廳―承德地方法院　承德區檢察廳（承德區法院）、寧城區檢察廳（寧城區法院）、凌源區檢察廳（凌源區法院）、建昌區檢察廳（建昌區法院）

△赤峰地方檢察廳―赤峰地方法院　赤峰區檢察廳（赤峰區法院）、建平區檢察廳（建平區法院）

△齊々哈爾高等檢察廳―齊々哈爾高等法院

△齊々哈爾地方檢察廳―齊々哈爾地方法院　齊々哈爾區檢察廳（齊々哈爾區法院）、景星區檢察廳（景星區法院）、林甸區檢察廳（林甸區法院）、泰康區檢察廳（泰康區法院）、訥河區檢察廳（訥河區法院）

△洮南地方檢察廳―洮南地方法院　洮南區檢察廳（洮南區法院）、白城子區檢察廳（白城子區法院）

△克山地方檢察廳―克山地方法院　克山區檢察廳（克山區法院）、北安區檢察廳（北安區法院）、拜泉區檢察廳（拜泉區法院）

△黒河地方檢察廳―黒河地方法院　黒河區檢察廳（黒河區法院）

△扎蘭屯地方檢察廳―扎蘭屯地方法院　扎蘭屯區檢察廳（扎蘭屯區法院）

△海拉爾地方檢察廳―海拉爾地方法院　海拉爾區檢察廳（海拉爾區法院）、滿洲里區檢察廳（滿洲里區法院）

附　則

本法は康德五年九月一日より之を施行す

本法施行前縣司法機關において受理したる事件はその相當法院において之を完結すべし縣司法公署又は縣承審處において處理中の刑事事件にして未だ公訴の提出なきもの及び兼演司法縣公署において處理中の刑事事件にして未だ審問開始裁定なきものはその儘前項の相當法院の對置檢察廳において之を處理すべし

前二項の場合において縣司法機關の爲したる事件の受理その他の手續は相當法院又は檢察廳において之を爲したるものと看做す

ふだん着に寛ろいで
戯れ遊ぶ庭の一と時
◇……子煩惱な于治安部大臣

灰色の塀で圍まれたこざつぱりした庭の彼方に瀟洒な家が見える

前庭の眞中に石を疊み上げた花壇がある、花壇といふよりは丘といつた方が適當だ その丘の上には草花や大きな樹木さへも茂つてゐる、元氣な可愛らしい子供達が、さつぱりした着物を着て如何にも樂しさうな様子で家の右側の遊戯場でブランコに乗つたり木馬に乗つたりして遊んでゐる、記者の目に映じた夕方の于大臣邸の外觀は如何にも俗離れのした長閑さを思はせる記者は夫人、子供達と夕刻の庭園にその團欒ぶりを心ゆくまで味はつた

やがて丘の傍に來た七才の坊ちやんが「僕自轉車に乗るよ」と大聲にいつて三輪車の傍に來ると「僕が乗るんだい、お兄ちやん退いてよ」弟さんが急いでやつて來た「弟を乗せておやりなさい」お母さんが傍でかういふと兄さんはすぐ後に退つて弟さんに讓つてやつた、さういつて夫人は四つの姉さんと小さい腰掛にかけて砂いじりをしてゐる

最も小さい三つの孃ちやんが婆やに見まもられて居たが、駈け出して來て兄さんや姉さん方とは遊ばうともせず母さんの着物に取りすがり「お母さんだつこして」とほんとうに可愛らしい様子でいふ、とお母さんは笑を含みながら「暫らく抱かなかつたら隨分重くなつたのね」と優しく抱き上げた

子供はお母さんの懐に抱かれ乍ら滿足し切つてぢつと皆なの遊んでゐるのを見つめて居る、ほんとうに可愛らしい様子だ、丁度その時于大臣は宴會より歸つて來てふだん着に着替へて丘の所にやつて來たが「さあ來い、押してやるよどうだ早いだらう」といつてお子さんの肩をぐん／＼押し始めた、皆んなは思はずどつと笑つた

于大臣は公務に忙殺なばかりか交際、宴會等非常に多くゆつくりする暇もない日常であるが、大臣は十四才を頭に三才迄男女各四人、八人の子福者である

長男の毓□君は十二才であるが非常に聰明で人物畫が上手で眞に天才的である

軍人は勿論、唱つてゐる役者でも一度見れば直ちに眞に迫るやうな畫を描き上げる畫中の氣分、表情及び服裝等一度見ればすぐに畫の人物が誰であるか判る程である

夫人の話によれば「この子に立派な指導者を依頼することが出來れば將來滿洲に於ける畫家の一人として立つ事も出來ませうに」と言つてゐた、晩餐後は大臣はいつも澤山のお子さん達を連れて附近の公園に散歩に行くのが常で、これが公務に多忙な大臣の唯一の慰めとなつてゐる様子である

名士の晩餐後（六）

慰問文を煙草に入れて

【京城支局】今回煙草小賣人協會では朝鮮軍事後援聯盟の後援を得第一線に立つて限りなき困苦缺乏に堪へ身命を賭して戰ひつゝある勇士に次の方法で事變中何時でも銃後の誠心からなる慰問文と慰問煙草を取次ぎ銃後と第一線とを一層緊密に結付ける役目を務めることになつた、即ち銃後の情景を取入れた優美なカードに慰問者各自の思ひ／＼の慰問文と住所氏名とを記入し之を煙草に入れて戰地に送ると云ふ最も手輕く出來る慰問の方法であるのでどし／＼利用されたい

▲取扱期間、事變中何時でも▲慰問煙草「かちどき」一包以上又は「みどり」一口一包以上▲取扱方法慰問煙草に相當する代金を添へて取扱小賣店に申込むと煙草一個に付慰問カード一枚宛を渡しますから之に慰問文、住所氏名を記入して、其の店に差出せば之を專賣局に送つて煙草に挿入して軍愛國部を經て戰地に送られる▲大口申込の特別取扱一人五十包以上の場合は慰問カードに慰問者自筆の慰問文、住所氏名を又千包以上の場合は更に寫眞を印刷する等特別便宜の取扱ひをする、△煙草マッチ進呈申込者に煙草五包迄は一個五包を超ゆる毎に更に一個を加へ最高二十個迄のマッチを進呈する

尚詳細は最寄りの煙草小賣店で問合せられたしと

煙草の自産自給

【京城支局】專賣局では原料煙草として從來年額四、五萬圓の外國煙草を輸入してゐたが非常時局下の財政策に順應して之に代る原料葉煙草を鮮内で自産自給の計畫の下に鮮産米國種煙草の増産に努めてゐるが其の一策として現在の朝鮮畑地を米國種産地に轉換することが考へられてゐるも中には土地其他の關係から米國種産地には全然適しないしかも地方産業地もあるので之等の畑地で生産するものに米國種式の耕作法やら乾燥法を適用し試作したところ其の結果は頗る良好で米國種の補充原料として恰好のものが生産され朝鮮種煙草耕作法の新機軸が發見せられ其の前途に多大の期待が持たれてゐる

支那語の講習會

【京城支局】京城府では時局に鑑み々日支提携は支那語からと支那語熱が盛んになり京城卸商聯盟では去る十六日の理事會で決定せる支那語講習會につき各會員につき希望者を取纏め中の處廿日迄の申込であり、同講習は毎週二夜を選び約二時間宛普通會話程度のものを教授し二ヶ月で修了することになつてゐる

臨時商業教師養成所の學生募集

奉天臨時商業教師養成所では第二回學生約三十名を左の如き要領で九月一日より募集する旨を公表した

一、應募資格
滿十七歳以上廿五歳未滿の品行方正の男子で商業を實業科目とする國民高等學校（本年十二年末卒業者を含む）及びこれと同等以上の學力ある者（舊制修業年限四年の商業學校卒業者又は商科高級中學校第一學年修了者）

一、募集期間及び手續
本年九月卅日迄に入學願書に履歴書、卒業成績證明書人物考査書、寫眞、身體檢査書及び受驗料二圓を添へて提出する

なほ試驗期日は本年十月卅日卅一日の兩日奉天、安東、營口の三ヶ所において施行し合格者は十二月上旬に發表する筈である

家庭

"貴家のお台所に無駄はないか！"（一）

食べ物類の廢物利用に就いて

滿拓公社　志賀制一氏談

飯粒の利用法

干飯の萩の餅

貯へた干飯五合に、餅米一升の割に混ぜ合はせ普通の水加減で飯にたき、擂木でよくつき、適當の大きさにかためて餡をつけるか、豆の粉をつけるか又はごまをつけて萩の餅にすれば、非常においしいものが出來ます。

香よい粥として

干飯を程よく炊つて、水を多分に入れ、弱火で氣長く煮ればやはらかになります。そこで鹽を少し加へてたべますと、普通の粥より一層香りが高くて味のよいものが出來ます。それに鷄卵でも入れてかきまぜますと、病人の食物に適當なものが出來ます。

魚類の利用法

デンプを作つて

前のやうに蒸したものを、肉と骨とに分け、その肉を手でもみ、ぼろ〳〵にほぐし、これを日に乾かし後醬油と味淋か又は醬油と酒の少しと砂糖とを加へて煮ればよろしいのです。辨當の菜などには最もよろしいです。

フイシユ・コロツケーに

魚の頭や中骨の部分を蒸煮とし骨と肉と分け、その肉を庖刀でよく叩いて細かにし、食鹽と胡椒とで程よく味をつけフライ鍋又は普通の鐵鍋にバタを少し入れ、火にかけ、とけるのを待つて前の肉と細かにきざんだ玉葱を入れ、たえずかき廻し乍ら充分いため、メリケン粉を少々振りかけ、再びよくかきまぜ、二、三分間の後、皿にあげ馬鈴薯を皮とともに湯煮し、温かいうちに裏濾にし、前の魚肉とよくかきまぜ、饅頭の形か、或は適宜の形につくり、卵のよく溶いたものを塗り、パン粉をまぶして、更らに鐵鍋又はフライパンにラード或はヘットホドで輕く色付く程度にあげます若しヘットやラードをきらふ人はごまの油であげて用ひますし、又魚はゆでてもよろしいです。

おいしい吸物

適して味のよいものであります。蒸すのが面倒ならば湯煮してもよいが水をよく去らねばもんでもぼろ〳〵になりません、そこで骨をとつた後、ちよつと日に乾かし、後でもめばよろしいのです。然し湯煮すれば味がぬけますので、むしたものには及びません、又燒魚や煮魚の殘つたものを右の方法を應用してデンプにすれば夏の眞中でも腐敗させる心配はありません。

前のやうに骨をとつた魚肉をよくたゝいた後、コンスターチ又は葛かメリケン粉でもよろしいが、固りのよいものを少し加へ、よくかきまぜ丸く又は細長い形につくり、鰹節か昆布の出し汁を煮たたせ、その中に前の魚肉のこねたのを入れ、醬油を加へ、鹽梅に致します、後三葉等を加へて椀に盛り、柚子等の皮を少し入れゝば味のいゝ吸物が出來て、とこも廢物の利用とは思はれません。注意することは葛やメリケン粉を多く入れない事です。

おいしい出汁に

ごまめ、煮干、海老、燒魚等の頭を細かくし、白布の袋に

眼や耳に異物が入つた時

▲夏はどうかすると耳に虫の入ることがありますが、そんなにときは、耳を上に向けると自然に出てしまひます。もしそれで出なかつたら煙草を其の穴の中に吹き込んで

やると、あわてゝ出て來ます。夜でしたら耳のそばに懷中電燈をつけるか、電燈の光の方へ耳の穴を向けると出て來るものです。

▲水泳に出かけ、耳に水が入つてどうしても出ないで困ることがありますが、手近にある陽に照らされて熱くなつた小石を耳にあてると、不思議なほど耳の中の水が出て來て、あとはさつはりとします。

▲眼に小さな羽虫や異物の入つた時は、なるべく擦らないやうにして瞼をかへし、紙撚を濕すか脱脂綿又は布を水に濕してとると、わけなくとれます。

もし小さな子供でしたら、母乳を二三滴眼にたらしてやり、暫く靜にさして置くと自然にとれます。

下駄時代

＝買ふ時のご注意＝

下駄は南部、會津と一口にいふが南部のものは非常に鈔く大體高級品は會津もの、次は新潟もので、一般向の値安いものは東京を中心として近在ものである。

駒　下駄の生命は正目だ。會津ものは木にねばりがあり幾分赤味を帶びて光澤が非常にあり、柾目が太くて目立ち、面をすかして見ると横にちぢれがある。長く履いてゐると目に澁味がでて來るが新潟ものは柾が細く履いてみると目が黑くなる、近在ものは光澤がなく、正目がぼやけてゐるから判る、普通正目十本でいくら、十二本でいくらと値がきまるが、十六本、十八本となると値段もぐつと高くなる、柾目は表から裏まで通つてゐるものがよく横に切れてゐるものは品が落ちる

最　近ハギ合した精巧なものがよく市場に出て、素人を胡麻化すが怪しいと思つたら表の柾と裏とをよく合はせて見ることだ、張り下駄なども一見してすぐ判る、またゞ齒だけをハイだものもあるから注意すること。

婦人向としては塗り下駄だが、これには艶消し、大艶、並塗とあり、上物の艶消しは四回位塗つたものをとぎ出したもので落ちついた艶がある安物の並塗などはてか〳〵光つて塗りも一樣でなくムラがあるからよく注意して塗りの平均したものを選ぶこと。

食慾の秋　珍味・シユンの魚

上手な調理法紹介

阿波方面のものがよく榮養の優れた白身の淡白のうちに快い程度の脂肪氣があつて、夏の晩餐を賑はす。

太刀魚の料理法はあまりに一般化されてゐるので、新しい料理法とてもないが、簡單に鹽燒や煮付にして食べられるところに大衆性がある。酢の物、鹽燒、吸物、空揚といつたものもこしらへられる。

海老

手ごろな大きさの海老を使つた夏の料理に、海老磯邊燒がある。味も色も香も三拍子揃つた高級な海苔とクルマエビか、クマエビを用意して皮を剝ぎ背腸を取り腸に横へ輕く庖丁目を入れ縱に竹串を刺し食鹽水で洗ひ水分を拭き取つておく海苔を正方形に切り海老を卷き卷止めに卵白を刷つて端を止める。金網に乘せ反しながら生醬油を一度刷毛で塗つて燒上げる。海老は大きいものを使はぬことである。

アコ

大阪でいふアコは、長崎ではノミのクチ、和歌山縣でも串本でもアクシヨ、御坊田邊附近でキヨモドリといふ。この魚は赤い斑點があつて美しく、なか〳〵味がよいものとされてゐる。

中にも刺身はこのごろがよい、アコは瀨戶内海のどこでも獲れるが、讃岐豐豫水道附近で一番よく獲れ、アコのチりはハモなどと同じであるが脂肪氣のないところが夏季至上の味覺である。

魚肉入り玉子燒

前のやうに骨をとつた細い魚肉をバタを少々といたフライ鍋か、卵燒鍋でいためて更らに卵を入れ、普通のやうに燒けばよろしいのです。又色をよくしやうとするにはせり、ほうれん草又は葱を微塵に切つたのを加へて、やけばよろしいのですが味は鹽でつける方がよい樣です。

入れ水を入れた鍋の中に入れて、次第に熱をあげ、沸騰後しばらくにたてますとよい味が出るものです、此の時袋を引き上げ、醬油を適量に加へれば旨い汁となります。これを種々の汁物に用ふれば大いに經濟となります

夏の肌着お洗濯法

この暑さではシヤツ其の他の肌着類は毎日洗濯せねばなりませんが毎日の事とて洗濯の爲の布地の損傷を考へる必要がありませう。夏分の肌着は汗の汚れが主ですからこの場合、揉み洗ひは單に布を傷めるだけで、不要な操作である事を御注意したいと思ひます。汚れは布を泡立つた石鹼液の中へ浸して置くだけで石鹼水は容易に布に浸透し、從つて汚れを遊離し同時に石鹼の泡は遊離された汚物をその中に吸着してしまふわけです

この際布を振るとか壓す等の操作を加へれば一層汚れの落ちが早いワケですが、ゴシ〳〵揉んで見たところで布地を傷めるだけで洗濯の效果は同じことです。

獨逸の新婚姻法

民間でも儀式採用

ドイツでは八月一日から發効の新らしい婚姻法が公布されたが、從來教會結婚習慣法もこれによつて無効となり、結婚の合法的成立要件として簡易儀式が要求されることになつた、この新婚姻法はオーストリヤを含めた全ドイツに普及し、オーストリヤの地方的、特殊的立場を抹殺した點に重大意義を有してゐる、新婚姻法は結婚は一私事ではなく國家の利害に關するものであるとの建前から民間の結婚儀式を結婚成立の一要件と規定したのであつて、將來の結婚は教會で式を擧げると同時に民間の儀式を行はなければならなくなつた

健康相談

姙娠の早期判斷法を

（問）姙娠の兆候に就て御尋ね致します。私は姙娠三ケ月で流産した事のある人妻であります、姙娠して一ケ月位で何か兆候が顯れますでせうか、先月（七日）に月經がなかつたので姙娠ではないかと思ひます、素人で直ぐ判る徴候がありましたら御知らせ下さいませ又婦人科の先生には一ケ月でも明確にお判りになりませうか御尋ね申します（新京幸子）

（答）姙娠早期の場合素人に判る徴候としては先づ第一に今迄正調に來潮した月經の閉止せる事、次に早朝空腹時の惡感嘔吐食慾不振（人に依つては是の徴候は全然缺如せる事あり）及び乳嘴乳暈（乳ぶさの周りや乳首）が黑褐色に着色する事等でせう、而し以上の徴候は姙娠以外の場合にもあらはれる事がありますので以上の徴候のみでは確實に姙娠したと云はれませんが姙娠らしいとは想像出來ます。

姙娠五ケ月になりますと胎動を下腹部に感じますので胎動を感じたときには確實に姙娠と云へます。

姙娠一ケ月で確實に診斷する事は産婦人科專門醫でも仲々困難です、所が茲に有難い事には今より約十年前にツオンデツク、アツシユハイムの二人の獨逸の産婦人科醫が姙娠早期診斷法を發見しました、此の方法によりますと姙娠一ケ月でも結構診斷出來ます、此方法は被檢者の早期尿を或る動物に注射して檢査しますと被檢者が姙娠せる場合には該動物の卵巣に特別の變化が起ります、即ち被檢者の尿のみで姙娠が確實に診斷出來る譯です、此の方法は相當の病院では盛に應用してゐる筈です、小生の保健所産婦人科でも常に實驗して一〇〇パーセントの成績を擧げてゐます。（回答者中央保健所産婦人科部長醫學博士成松淸品）

漫画　×屋のやんちやん　西ひさし

皮膚に仇する紫外線の罪

心して當つて下さい

婦人子供に起る病氣

人によると健康の源泉のはずの紫外線のため病氣になつたり、また病氣によつては重くなつたりしますから氣をつけて下さい。殊に夏は婦人も子供も皮膚の鍛錬はこの時とばかりできる限り太陽を親しまうとしますがそのため却つて皮膚異變を招くことが少くありません。

女性に多い病氣

夏季痒疹、顏や頸或は耳などが日光にあたるとあちやうど蕁麻疹の樣に赤くなり、或は小さな塊まりができ折角の美貌も台なしにします。結婚適齡期から中年の奥樣時代にかけて多いやうですから、日光に敏感な方は外出時には五％―十％のキニーネを塗つておくが宜しい。それでも夏季痒疹ができたらできるだけ日光に遠ざかり患部に亞鉛華澱粉をつけておくか亞鉛華オレーフ油をお塗りなさい。

▲日光性の紅斑　手先や顏が熱つぽくヒリヒリすると思つて鏡をみると赤く腫れてゐることがありますこれが日光斑で、それを小麥色が夏の美人の缺かせぬ條件だからと、ますます陽にあてゐると水泡や小さなかたまりができ、またくさに惡化してきます。この療法も夏季痒疹と同じです。

なほそばかす膚をもつにきびのある御婦人もなるだけ日光を避けぬと惡くなります。

子供の場合は

日光濕疹は日光の爲に顏や頭にできるのです。こんなのは濕疹の治療ばかりに專念しても一方平氣で日光にふれてゐては何の效果もありません

夏季性水泡疹は小さな子供にみられるもので手先や顏に種痘のやうなものができます。こんな子供は先天的に敏感な素質をもつてゐますから、つぎの色素性乾皮症同樣日光をできるだけ避けねばなりません色素性乾皮病はそばかすみたいなしみやイボのやうなものが日光に直接曬されるところにでき皮膚が乾いてあらくなる病氣です。非常に稀ではありますがこれが惡化して癌みたいになり生命を奪はれることさへあります。

▲家庭療法は望めぬかういふ病氣は殘念ながら家庭療法の範圍外ですから醫師に診せて下さい、またあせもやおできのある子供も直接日光に當るのを禁じ、あせもにはビチロール石鹼硬膏を用ひると輕快します。

皮膚の弱い人が海水浴にでかけると肩や背中が赤く腫れヒリヒリして入浴にも困難なことがあります。これにはペルカイン亞鉛華オレーフ油を塗りその上から濕布をすると樂になります。

トコブシ、鮑

アハビは味の點からいつてトコブシより一枚上手である調理の手腕によつて兩者の持味を活かして左利の連中を喜ばすものである、アワビは太平洋沿岸はもちろん伊豫豐後の岩礁で盛んに獲れ遠くは九州五島、南朝鮮附近から輸送される。

アワビは貝類の中でも肉部が比較的多く、肉の味は誰でも知つてゐる通り、噛みしめて底味がある、よく人が消化が惡いなどいふが絶對にそんなことはないと立派に證明されてゐる。

アワビの福良煮、アワビを薄く剝ぎ、味淋を沸騰させた鍋に入れ鹽少量を加へ、手早く煮、火の透るの多度として鍋より上げて器に盛る。

タチウオ

淡路、東海、山陰、紀伊、

けふの番組

〔MTCY　新京放送局　廿五日　木曜日〕

○※※○朝○※※○

六、二五ニユース（東京）

六、三〇ラヂオ體操

入港船のお知らせ（大連）

六、五〇中等滿洲語講座

七、一五朝の音樂（大連）

一、吹奏樂　秩父固太郎

A進軍

B少年兵

二、マンドリン合奏

A青春の謝肉祭

B東京娘

三、Aパイプオルガン獨奏

Aタイスの瞑想曲

B思ひ出

四、吹奏樂大國と瑞獄

新響ブラスバンド

日大マンドリンクラブ

クコフオード

ドイツコロムビア吹奏樂團

八、二〇氣象通報

八、二五建國體操

九、〇五經濟市況（東京）

九、三〇經濟市況（東京）

一〇、〇〇家庭講座（牡丹江）

一〇、二五料理獻立

一〇、三五家庭メモ

○※※○晝○※※○

一〇、四〇經濟市況（大連・新京）

一一、三五經濟市況（大連）

一一、四〇經濟市況（東京）

一一、五九時報（東京）

〇、〇〇一晝の演藝　常磐津　岸澁猗常磐松島

淨瑠璃　同　りん子

三味線　同　光彌子

同　おす　まん

上調子　梅　香染子

補導　常磐津三藏太夫

〇、三〇ニユース（東京・新京）

一、〇〇經濟市況（大連・新京）

三、〇〇經濟市況（大連・新京）

三、五〇經濟市況（東京）

四、〇〇ニユース（東京）

四、四〇氣象通報・ニユース（新京）

五、二〇ニユース（大連）

ラヂオ小説（鮮語）

新京ラヂオドラマ同人

○※※○夜○※※○

六、〇〇子供の時間

物語　輝く武士道（哈爾濱）

月ノ輪孝雄

獨唱　松永春男

ピアノ伴奏　向とし子

六、二〇コドモの新聞（東京）　村岡花子

六、二五趣味講演

滿洲の商店組織　新京商工公會常務理事　尾藤正義

七、〇〇ニユース（東京）

ニユース・告知事項・番組豫告（新京）

七、三〇國民歌謠（東京）

萬歲ヒツトラー・ユーゲント　北原白秋作詞

合唱　大日本聯合青年團　高階哲夫作曲

指導　澤崎定之

七、四〇講演（牡丹江）

滿洲に於ける木材の需給に就て　伊藤勘三

八、〇〇吹奏樂（哈爾濱）

一、まつくろな馬　モーシヤ作曲

二、驍捷　イワノフ作曲

三、軍艦行進曲　瀨戶口藤吉作曲

四、シカゴ行進曲　ダイケ作曲

哈爾濱吹奏樂團　指揮　ウインチ

八、二〇端唄（安東）

一、萩桔梗

二、白頭山節

八、三〇短歌朗詠（大連）

事變下吟　富田充作

引續き歌謠曲　伊藤勝啓

（コロムビア提供レコード）（大連）

月のセレナード

松平晃

伴奏　コロムビアオーケストラ

八、四五朗讀（東京）

戰線よりの便り

九、〇五浪花節連夜二題（東京）

鹽原多助　木村友衛

清水將夫　淺田健三

九、三九時報・ニユース・ニユース解說（東京）

氣象通報・ニユース・告知事項・番組豫告（新京）

一〇、三〇ニユース再放送

一〇、四〇北滿の時間（哈爾濱）

アナウンサー　田中・上森（晝）荒井・小澤（夜）

晝の演藝〔後〇・〇一　新京〕

岸澁猗常磐松島

常磐津

淨瑠璃　光りん子

同　すま子

三味線　おす彌子

同　梅香染子

上調子

歌詞

「日の本に、三つの景色の一といふ、陸奥なる松島へ、ふ思ひ立つ旅衣、着つゝなれにし古郷を、後に三春の驛路や、「名古曾の關は名のみにて、古りし昔の忍ぶずり・文字もそゞろに名所を、記す便に里人へ、利府の宮嶽七布三布、旅寢の日さへ淺香山、憂きを白石白露の、萩の宮城野いえ曳いて、已が心のまにまにに、瑞巖寺へぞ着きにける「黃金花さく山遠く、千賀の浦・へ立ち出でて、望む波間に朝日島、春ならねども姍引し、霞の浦の朝ぼらけ、「櫻の名にし鹽がまも、夏の若葉に御社を、埋む若葉の若樹や涼しき風の編浦に、こゝへよる島漁りの、あまには惜しき女子島、共に語らふ戀の道、「磯の苦屋の苫島に、潮なれ衣濡れそめて、立てしむしろの屏風島、隱せど浮名立つ秋の、夜の長濱も長からず、沖の千島の痴話言に、名殘雄島の霧隱れ　まがきが島に又の夜の、約束堅き石の濱、「瀬引の唄の鄙めきて　濱ウタ「雁金の、山に便りの玉章を、松の黑崎冬の來て、積もる恨みに身にしみじみと、雪の白濱小松島、「あさる千島の大濱に、波の鼓の拍子につれ、合立ち舞ふ振の面白やウタヒカ、り「實に實に龜ヶ鶴崎に、「松が浦島竹の浦、岸の漣波打ち寄りて、昔へかへる常磐津、松の榮ぞ目出たけれ

學藝

……小說…… 朱の柩（六）

水上怺之介

永い年月私達の國に氾濫した忌はしい階級の鬪爭が、せめて監獄部屋と云ふやうた慘虐な勞働の强制に對して、社會の同情とか當事者達の反省を促さなかつたとしたら、一體何の爲めの血の爭ひだつたでせう。私はですから監獄部屋の存在を信じ得なかつたのです。その事に就いて典太の告白は恁うなのです

—蛸。此の二樣の意味を君は知つてゐるかね、あのグロテスクな蛸が光線の屆かぬ深海の岩窟の陰で飢の餘り己れが手足をがりがり齧る恐怖を蛸に感じたことがあるだらうか。然し人間が飢ゑては惡德を流した〻善良な少數の人間だけが蛸のやうに己れの身を剝いで生きてゐるのだ。

僕は今蛸になつて北海道の工事場に來てゐる。骨肉を碎く强制勞働は恰も飢ゑた人間の蛸の生き方を眞似た姿なのだ。善良な人間か、さもなくば蛸のやうに無知な人間達が喚めき罵つてゐる。然し僕は善良でも無知でもなく、たゞ意志の命ずる儘にやつて來たことを君は頷くことが出來るだらうか。成程僕の書いた文章は口に糊する程の價値もなかつたから、痩せ犬のやうに飢ゑさらばうて東京の隅々を逐々と彷つてゐたものだ。公園のベンチが時に僕の塒でさへあつたこともある。然しそのベンチさへもが、容易に僕には與へられないのだ。僕よりもつと頑健な、根つからの浮浪人のやうな男達が何時だつてベンチに寢てゐる僕を引摺り下して寢込んで了ふのだ。

—糞どきやがれ—と怒鳴りたい憤りもじつと堪へて深夜の街を新らしい、自由な塒を求めて彷ひ歩くのだ。怒鳴りでもしやうものならそれこそ强暴な力で鬪きのめされるに決つてゐるのだ。其頃、とある街角で人夫募集の看板を見たのだ。僕はまじまじと人夫募集の記事を見乍ら名狀し難い强い力に引摺られる思ひがしたのだ、成程空腹であつたし疲れてもゐた。虐使の傷しさを鋭く感じないわけにはゆかなかつたと同時に鐵のやうな意志の行使に身を任せる時のムヅムヅする快感を感じたのだ、冷酷な高利貸の何者にも屈せぬ、死のやうに冷たい意志に、弱者が强者に憧れる境地を僕は感ずることさへ出來たやうに、僕は虐使の前に身を投げ出そうと思つたのだ。さあ殺せの切端詰まつた姿態だとは思はない。僕の土性骨を叩き直すものは恁うした權力以外に無いと思つてゐたからだ。

檢査官は僕の掌をお姫樣のやうに綺麗だと罵つて市內の雜役夫に廻そうとした。然し僕の肉體は生半可な勞働には足腰立ず、一日でへばつて了ふのを知つてゐるのだ。來る日も來る日も鞭に追ひ廻はされる仕事場なら、假令肉體は自由にならずとも意志が精神か苦痛を押切る筈だ。其處に行けば僕等の自由など爪の垢程だつて認められやしないのだ。

僕は兎も角勞働者として仲間に加はることが出來た。そして見給へ、半歲の勞役で逞しい兩肩の棒縮と節くれ立つた手足になつて歸つて來るのだ。僕はペン蛸を伀しく見乍ら明日からの勞役を思つてゐる——

悠うした典太の長い手紙でした。その手記はもつと刻明に書かれてあつたやうに思ひます。私は一字一句の息苦しさに軀が顫へてゐました。そして讀み終つた私は、生きることだけに忠實でありたいと思はず合掌する氣持でした。

一九三八、八、十三

……小說…… 田舍の話（十）

王統照作 大藤巍譯

嘵然はみんなが槑子といふその背の低い百姓を呼ぶのを聞いた。彼は別に武器は持つてゐなかつた。短い袖の白布のシャツを捲り上げて、六角の圖笠を冠つてゐた、鼻の頭がてかてかに光つてゐた、長い間剪つたことのない髯があつた、物を言ふ時には一句一句に力を入れて話した。身體は一番低かつた。この一切の格好が彼の綽名と全くぴつたりしてゐた。そしてその顔付からも彼の性情が知られた、圓々としてゐて、怒つたりしそうはない、誠實敦厚な百姓なのである。彼はこの思ひも掛けなかつた急變に際して完全に方法を失つてゐる、自ら降服することはもとより出來ぬ。といつて自分の甥たちの怒りを抑へることも出來ぬ。はつきりとこの火の氣は彼の丸い身體を燒かうとしてゐることを知つてゐる、彼は兩眼を大きく開いて何にも言へずにゐるのである。

彼々遙かに離れて對立してゐる長衫を着た中年の男は、態度が全く相反してゐる、この殺氣滿ちた場所なのだが、三角形をした尖つた顔には人を心配させるやうな冷笑を浮べてゐる。精警、從容、それにこの上もない傲慢さ、趙家の子供たちを交渉、喧嘩の相手とも見てゐるかの如くである。孫佩之ほか數人の者はまさにこの時、この男の前に行つて頭へ隣で話し込んでゐた、みんなは彼を巧二爺と呼んでゐた—これは奇怪な名前である。この三角顔の後には數人の壯丁がみな灰色の軍裝上衣を着、中には紫色の布鞋を穿いてゐるものもある、會勇なのであらう。斜めに掛けた彈帶はどつしりしてゐる。彼等はみな三角顔の命令を聽くのであらう、顔色は落ち着いてゐる。少しも怒つた樣子は今はない。趙家の子弟たちがけんめいな樣子をしてゐるのとは全く違ふ。はじめ來た時彼等は三角顔を助けてひとしきり罵つたのだが、土地の收穫のために全くけんめいになつてゐる趙家の連中を見屆けると彼等は反對に氣を弛めて來たのである。

太陽は甚だ奇異なこの對陣各人の顔つき、姿勢を瞭然の眼に映し出した。

近くの田畑で働いてゐた者樹蔭で晝寢をしてゐた百姓がみな集つて來た、村からやつて來た者と合せて三四百人を下らなかつた。人が多くなればなるほどこの爭鬪は流血の慘を免れ得るのだつた。しかし衆人の兩側で兩方の氣持は愈よ昂まつて行くのだつた。

小說の外

住川ひさ

小說を讀んでゐて、その中に本來小說のものでない問題を讀み取るのも仲々に面白いことである。これらの問題の中でも殊に風俗のそれなど、時に甚だ感興をそゝるのである。たとへば永井荷風の「濹東綺譚」を讀めば、人は誰しも東京のあの特殊地帶の風俗について思ひを馳せるであらう。

私はさき頃火野葦平の「麥と兵隊」を讀んだ。そしてその中で、作者が支那民族といふものに對して面白い觀察をしてゐるのを甚だ興あることに思つたのである。

作者は一個の兵士として、屢々戰線の途中に於いて支那人特有の笑ひ顔をもつて對されたことを描いてゐる。それは强者にこびる彼等の卑屈な笑ひ顔と言ふことも出來たらう。しかし本當に卑屈になつてゐるのではなく、一つの方便として、手段としてそのけんめいな笑ひを彼等は笑つてゐるのであり、彼等はその底にもつと力强いどつしりした人生を生きる心構へを持つてゐるといふのである。慌立だしい戰線の中に在つてこの事を見拔いた作者の眼を私達は偉なりとすべきであらう。

また或る土地に行つた時、そこの長老どもが湯茶を持つて來て大いにサアヴイスをしたことが描いてある。そして作者はその長老に「一體君らはどうして斯うサアヴイスをするんだ」と訊ねたら、長老あつさり曰く「いや、私達は支那の兵隊が來ても同じやうにサアヴイスをする」と。なんと面白いではないか。更に面白さはつゞく、次に更に「それなら兩方の兵が一緒に來たらどうする?」と訊ねたといふのである。その答へは「その時には逃げますよ」と言ふのであつた。賢明なる哉支那民族!

これは小說のいみじき敎訓である。小說の害毒を說くピウリタンどもよ、はらわたを洗つて出直すがよいのである（八、二二）

バクゲキキ

精神の巨彈

—火野葦平「麥と兵隊」—（『改造』八月號）

外では防空訓練で緊張してゐる晚、私は暑い部屋で一氣にこの小說を讀んでしまつた。三百枚といふのだが、この中に描かれてゐる內容の巨きさが、私をして一氣に讀ませしめたのである。

これはまさしく戰場の中から生れ出た文學である。しかも立派な小說である。それは作者がこれを描いてゐるそのすぐれた心構へから來てゐる。事實をありのまゝにそしてその所々に作者の正直な感想を混へて書き綴つてゆくといふこの方法が、立派な構築となつてこゝにこの巨篇が出來てゐるのである。私達はそれを讀みつゝ、この死鬪のさなかに在つても文學への情熱は火と燃えて居りその戰果はまた精神の巨彈として人々の胸をうつことを思ふのである。

すでにこの作については多くの人によつて語られてゐる。私は以上の感想だけを記すことによつて足るとしやう。（御垣衛士）

學藝消息

△鹽谷博士が現代向の漢和辭典を編纂・支那文化研究の權威東京帝國大學文學部敎授鹽谷溫博士は、來春三月限り停年退職するが、敎壇生活卅年畢生の事業である日本ではじめての現代支那語を含んだ漢和大辭典をこの秋を期して上梓出版することになつた、同辭書出版には鹽谷博士を中心に一高敎授佐久節文學士、文部省督學官坂井歡三文學士、岡宮保美文學士等が協力、支那事變以來の對支文化工作に直面する人々がすぐ役立つといふ事を主眼として編輯したもので、事變以來の新しい言葉、防共、容共、宣撫等の大場鎭、張鼓峰（正勇山）の地名迄入れ、十萬餘の和漢語の外此の種の辭書としては最初の試みである現代支那語（俗語、時文、書翰文）五千語を挿入しすべての文字に支那讀みの振り假名を附し此の辭書一册をリーダーとして支那民衆の文化工作に第一歩を踏み出すことも出來るといふ「國策字引き」である、尙鹽谷博士は東亞文敎協會發會式列席のため二十日夜東京出發渡支した（東京國通）

△多木羊二氏小說集出版記念會 多木羊二氏の小說集『青き夜の醫師』がモダン滿洲社から刊行されたので來る二十七日午後六時から賓宴樓に於いて出版記念會を催す、會費三圓

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△作文（第三十三輯）秋原勝二「人種」池淵鈴江「ハモニカ」富田壽「明日」その外、詩論、雜記等を盛る（大連市秀月台九七ノ一ノ四、作文發行所、二十錢）

△懸賞界（九月號）坪田讓治「兒童取材の文學」金谷完治「ラヂオ文藝作品について」その他多くの懸賞募集についての消息を盛る（東京市小石川區林町四一、櫻華社、二十五錢）

△財界春秋（八月號）「轉換岐路に立つ對支政策」「事變下に好轉迴る滿洲の事業會社」等（東京市麴町區九段三ノ一九、財界春秋社、五十錢）

△協和（八月十五日號）「北支社員現在報告」特輯とし多くのレポを盛つてゐる（大連市東公園町、滿鐵社員會、二十錢）

優秀發明展 兒童生徒創案品展

愈よけふ蓋開け！

戰時下に意義深き出品網羅 二會場に四百餘點

滿洲發明協會主催、特許發明局後援の第一回滿洲優秀發明展覽會及び兒童生徒創案品展覽會は愈よけふから一週間に亘つて寶山百貨店（第一會場）三中井百貨店（第二會場）に於て華々しく開かれることになつた、戰時經濟の強化と化學の進步とに併行して優秀なる發明考案は非常時局に最も大きな役割を努めるものと各方面から重要視されてゐる折から同展覽會の成果は多大の効果を收めるものと期待されてゐるが發明展に總出品數は二百點に達しその中滿洲よりの出品が四十四點を占めてをりその發明考案を通じて滿洲國產業の著しい發展の跡と特殊性が如實に示されてゐるまた兒童生徒創案品展は、全滿學生生徒の發明心を昂揚するものとして機宜に適した催しであり全滿各省及び關東州よりの出品は三百七十六點に及び會期中は在京日滿各學校學生生徒が擧つて見學する豫定で盛會が豫想されてゐる、なほ會期中滿洲煙草では一階の煙草賣場で卷煙草の製造を行ひその工程を一般に紹介することになつてゐる、在滿商社の出品は左の通りである【寫眞は準備成つた第一會場】

板硝子、窓枠、寫眞電燈裝置寫眞、他一點、支那酒用容器及材料、溫油器、電氣分水測定器、電氣信號表示裝置、糧之友他一點、泥狀黑色硫化染料他一九、中村式記錄器付信號器他一點、結晶狀水配化アルミニウム外四十一點、セメント、リグノイド外六點、石油、タイル、シロップサイダー、鉛筆、列車行先驛名表示器外三點、精製レシチン外四點、內燃機關加熱器、電氣發火器、セメント、潤滑油曹達灰、コクサクライト鎖吊他三點、麥粉他三點、皮革、高粱細工、硫安外七點アルミニユーム、砂糖、商標（煙草）、高精度計算尺自動罐口金〆器、油母頁岩他六點、蠅取器、スッポンホルモン酒、葦レーヨンパルプ、パルプ懸垂式弛度測定器他五點、粉炭ストーブ休憩所

興銀宿舍出火

二十四日午前八時二十分同治街の新築竣工したばかりでまだ人の住んでゐない興銀課長宿舍屋根裏より出火、長春大街消防署の出動に依り同九時十五分鎭火した、原因は雨のための漏電とみられてゐる、損害約五千圓

郵貯にも五十餘年の長期戰

明治十八年の僅か拾錢貯金

知らぬ間に十二圓也 植村氏の骨董的通帳

〝塵も積れば山となる〟この古諺を地で行く面白い郵便貯金挿話がある―新京神社植村神職の嚴父牛松氏は明治十八年十一月五日に金十錢也を貯金預入したが翌年から五厘づつ利子がつき二十五年三月三十一日には元利十二錢三厘に增え同年から利子も八厘となり、十二年目の三十年三月三十一日には十四錢三厘に增加三十五年三月三十一日には十六錢七厘、三十八年から利子が五厘となり四十三年四月一日には元利二十一錢となり四十年目の大正十二年には三十二錢と三倍に膨脹しその後大正十四年九月三十日までに七圓三十九錢を預金したまゝ昭和十三年三月まで十四年間打ち捨てゝあつたが本年三月新京中央郵政局に持參し初めて國庫歸屬處分となつてゐることが分り局長の取計ひにて處分取消しの上新通帳を交附された、それによると預入額面は實に十二圓六十二錢といふ數字に膨脹してをり今更ながら郵便貯金の有難さを痛感させられてゐる、尙その通帳は『驛遞貯金通帳』と表記された時代物で記入欄は毛筆を用ひてゐるなど當時ののんびりした執務振りが窺はれて面白い、同通帳を所持してゐるものは恐らく植村氏一人位のものであらうが日本の郵便貯金に關する得難き好參考資料として遞信關係者の垂涎のまとゝなつてゐる【寫眞は通帳の表紙と內部】

不正カフェー斷乎處分 女給さん泣込む

ネオン街の明朗化を目指し吉野町の不良喫茶店フジヤ、女中無斷外泊の松翠と連續的に檜玉にあげた中央通署では更に多年不正とインチキに𤏐り切つたこの世界の肅清に大童となつてゐるが今度は市內一流の大和通某カフェーを檜玉にあげた、事の起りは女給の一人がこの職業を止めたいと店に申出でたら身に覺えの無い違反契約が出來てゐたと保安係に泣込んだことから始まつたもので、その後同カフェーの內容調査を行ふと共に女給を一名々々呼出して詳細取調べの結果、三文印を作つて保護者の就業承諾書を勝手に作成したり當局に無屆で種々の契約を女給と交して常に店主と女給のいがみ合ひが絶えない事實が判明、二十四日店主を呼出し嚴重說諭を行ふと共に科料三十圓の處分に附した、なほ今後もかくの如き女給の墮落の一原因ともなるべき弱い者いじめをするカフェーに對しは容赦なく處分を行ふ方針で「うちは偉い方とよく知つてゐるから大丈夫だ」と思ひ込んで種々の不正をやつてゐる他のカフェーに對して今回の處分はよいみせしめとなるものと見られてゐる

第八小學校

東光路に新築決定

新京特別市日本學校組合では國都の人口增加に伴ひ必然的に兒童が激增、現在の七學校では今秋は到底收容することが出來なくなるので、かねて第八小學校の新設を計畫中であつたが、愈々工事費十四萬五千三百五十六圓を投じ市內東光路に煉瓦造二階建（延坪五百十坪、六學級編成）の小學校々舍を新築することに決定、滿鐵に委託し近く工事に着手することになつた、なほ白菊小學校も兒童激增のため現在の校舍では到底收容することが不可能なため四學級を容れる煉瓦造二階建（延坪二百十坪）校舍を工事費五千三百八十七圓で增築、今秋までに竣工させることゝなつた

陸上競技大會 申込締切り

二十八日午前九時より西公園で擧行される陸上競技大會は二十四日を以つて申込の締切を行つたが申込者は男百名、女二十一名の多數に上り當日の盛況が豫想されるが、男女競技種別は左の如くである

（男）トラック百二十二人、フイルド七十八人、（女）トラック二十五人、フイルド二十一人、（男）四百米五組、千五百米二組（女）二百米二組、四百米一組

亡夫忌明に國防獻金 鳥みとさん

新京特別市西五馬路、千歲樓主鳥みとさんは二十四日故主人善吉氏の忌明にあたり、香奠がへしを行ふ筈の處時局柄これを廢し、國防獻金として金一封を本社に寄託した

大同公園プール開きに

滿鮮水上爭霸戰

待望、日曜日の豪華版

大同公園に建設された五十米正式競技用長水路プールは愈よこの程竣工二十八日修祓式を擧行の後プール開きをかねて第一回滿鮮對抗水上競技大會が開催されるが、滿洲側各選手は往年オリンピック大會に出場した石原田（奉天）米山（新京）を始めとして各選手共同大會の霸權目指して猛練習を續けて居り早くも人氣を沸騰せしめてゐるが、入場式は午後一時半より左の如き順序で行はれる

（一）選手役員入場、（二）開會の辭、（三）日滿兩國旗掲揚、（四）會長挨拶、（五）兩軍挨拶、（六）審判長注意

續いて競技開始、閉會式は左の如し

（一）審判長講評、（二）優勝盃授與、（三）兩軍挨拶、（四）日滿兩國旗降下（五）閉會の辭、（六）萬歲三唱

早くも大空を呑む概 大會前に荒鷲群張切る

滿洲空の第二陣を飾る若きパイロットの技を競ふ滿洲飛行協會第二回競技大會は九月二十四日新京南飛行場に於て全滿四支部三分會員百餘名選手の出場を得て盛大に擧行されるが、榮冠を胸に各選手の意氣高く大空を呑むの概ありて連日猛練習を積んでゐる、地元新京支部にては六名の女性を交へ約八十名の練習員眞黒となり合宿その他に習練を積んでゐるが、九月二、三日頃吉林分所會員も加はり最後の豫選を行ひ出場選手を決定するなど愼重を期してゐる

〝たこ岩〟女中さんに

眼が吸付く

恐いこ警察へ飛込む

二十四日午後四時頃中央通署へ「誰か後をつけて來ます、恐い／＼」と飛込んで來た婦人があり、雨で腐つてゐた刑事連何事ならんとよく事情を聞いてみるとこの婦人は祝町たこ岩の女中で加藤文子さんと言ひ話す所に由ると、最近誰か知らないが私をぢつと見守つてゐる眼があり、外出をすれは必ず尾行をするのでとても恐くておち／＼して居れない、今日も突然そんな氣持が起きて無性に恐しくなり荷物をまとめて馬車に乘り家を飛出たが東二條通宮本洋服店前まで來ると急に何かに襲はれた感じで無我夢中で馬車を飛降り洋服店で警察の所在を聞き驅込んで來たとのこと、刑事連さあ、わからないと種々聞いてみるが尾行してゐる者が誰か、どんな風に怖いのかはつきりしたことは說明出來ない、たこ岩へ電話で聞いてみると荷物を置去りにされた馬車は呆氣に取られて又たこ岩へ戻り荷物を置いて行つたとの話、よく調べてみたらどうやら強度の神經衰弱よりきた一種の恐怖症らしいが、それにしては言ふことが割にははつきりしてゐるので何か複雜な事情がひそんでゐるのではないかと關係者を呼出して目下詳細取調中

〝協和美談〟募集

廣く日滿大衆に呼びかけて 優れたものは表彰

協和會では民族協和の觀念を廣く四千萬民衆に徹底させるため協和會全國分會及び日滿各機關並に新民會等に依賴して「協和美談」を廣く一般から募集することゝなつた、即ち日常生活に社會生活上民族協和に貢獻した各種の實例を募集收錄し、これを協和會報新聞、雜誌に發表するほか劇映畫、ラヂオドラマ、紙芝居等にも折込んで大いに民族協和の精神を吹込まうと云ふのである、なほ同會では收錄した實例の中に特に表彰に價すべきものがあつた場合は表彰規定によつて表彰を行ふべく計畫を進めてゐる

青年學校の各戶訪問 好成績收む

青年學校總動員第一日は二十三日秋雨降りしきる中を市中に續々集る生徒は百五十餘名職員亦二十餘名之を七區隊に分ち中央通り以東の各戶訪問を開始したが降雨を物ともせず誠心誠意の訪問に市民の感激を加へ出席督勵の効果は勿論未入學生徒もどし／＼入學を申込み一夜にして約六十名の新入生を見出し豫想外の好成績を擧げ得た、而し中には未だ青年學校を胥訓と思ひ違ひしたり支那語を習ふ所と思つてゐたり、その他種々青年學校の認識を深め得た事は望外の收穫であつた、今週中引續き全市に亘り各戶訪問をするが市民各位の援助を希つてゐる、なほ訪問漏れの家もあるやも知れず成るべく早く自發的に未入學者は入學の手續を取られ度出席少き生徒は此の際振つて出席し此の全市訪問の總動員に參加されたい

衛生學のお手本

滿人のために理想的施設を實現 見習へと市が手引き

新京特別市公署衛生處では本年度最大事業一つとして滿人家屋の衛生設備改善、衛生思想の普及向上を計ることとなつてゐるが、これと併行してある特定の地に模範的な衛生設備、即ち便所、風呂、その他の完備せる特殊地域と定め相當費用をつぎ込み衛生上からみて理想的なる一區を建設しこれを範とし全般的の向上を計るべく計畫、多年問題となつてゐた滿人家屋の便所設備は必ず、家主に於て設置する樣義務制度とすべく立案研究を進めてゐる

皇軍慰問使來往

東京に在る出征皇軍將士感謝會慰問派遣員谷乾治郎氏外一名は廿四日來京旭ホテル投宿午後本社へ來訪したが在滿支皇軍出動部隊に鄕土の長官或は有力者の感謝の辭をレコードに吹込んだものならびに娛樂レコード等多數を携帶し更に歸り土産には各部隊長の鄕土への言葉を錄音して戻るといふ珍らしい企てである、一行は廿五日午後三時二十分發ハルビンに向ふ豫定

戰死者遺族 傷痍軍人 首警兵事股へ

首都警察廳兵事股では新京特別市、長春縣、雙陽縣管內在留中の戰死者遺族及び傷痍軍人に對して必要有るにより八月三十一日まで左記事項を屆出ることを望んでゐる

◇戰死者遺族 一、戰死者官職氏名、所屬、戰死年月日 二、遺族本籍地、現住所、續柄、氏名、年齡、職業

◇傷痍軍人 傷病に罹つた原因、現住所職業 傷痍の程度、兵科（部）階級、氏名、生年月日

新京場所純益 關東軍獻金

國都に於て日本特有の國技を鬪はした大日本大相撲新京場所は非常な大人氣のうちに終了を告げ双葉山、男女川兩橫綱一行各々滿洲各地を慰問巡業についたが目下滯京して後始末整理中の協會役員九重高島兩氏は廿四日新京場所の收支決算を終へ午後三時半首都警察小川理事官と共に關東軍を訪問純益金一萬一千四百十三圓六十四錢を小林報道班長を通じて軍へ獻金した【寫眞は小林報道班長へ獻金の九重、高島兩氏】

江原前間島省次長赴京

新設駐獨滿洲國公使館參事官に榮轉の前間島省次長江原綱一氏は廿三日延吉各機關を歷訪轉任の挨拶をなし、廿五日午後零時四十五分發列車で延吉發新京に向ふ豫定

新舊警務司長來社

警務司長から牡丹江省長に榮轉の澁谷三郎氏、國務院監察官から警務司長に榮轉の植田貢太郎氏は二十四日挨拶に來社

プレンソーダ

滿洲發明協會長の高橋理事長「君發明といふほど恐いものはないよ、空想、理想が現實化される唯一最大のものだからネ」と大いに力瘤を入れて展覽會の設備にも自ら釆配を振つただけになか／＼面白い展覽會けふから開かれる▲或る人その熱心さを見て曰く「發明考案する總元締を買つて出てゐる高橋さんだから今に生命保險契約の獲得に素晴しい能率の上る發明考案はありませんか」と、高橋理事長「いやそれは目下研究中でこんどの展覽會に出品するよ」で旨く行つたら拍手喝采か？

天氣と氣溫

けふの天氣 西の風晴時々曇 きのふの氣溫 最高 二二・二 最低 一八度五

若殿膝栗毛（九十四）

中川雨之助 作
竹杖一郎 畫

魚心水心

市松は、それと向ひ合つて、常夜燈の石段に腰をかけて、これもパタ／＼團扇で蚊を叩きながら。

「話といふなあ外ぢやあ無えが、おめえ一體、おいらを、どうしやうてえ考へなんだ。つまり役人の手に渡すか、それとも此のまゝ見逃してくれるか、どちらだといふことさ」

お銀は、ちよつと考へた上。

「さればさねえ。あたしを、鬼にするのも、佛にするのも、つまりおまへの心次第さ」

市松も、團扇の手を止めて、ヂツと考へてゐたが。――

「するてえと、早い話が、お墨付を渡せば、見逃して遣らう、と、かういふんだね」

「まつたくその通り、お手の筋だよ」

「おやあ、おめえも、あの浪人親子のいふことを信じて、おいらがお墨付を持つてゐると思つてるんだね」

「そりやさうさ。あの浪人親子とおまいと何方が正直だか、どちらの言ふことを信じていゝか、秤にかけるまでもなく分り切つたことだからねえ」

振分けの行李の中を、もしやお銀に覗かれたのでは無からうかと市松は、少々薄気味悪くなつて來た。――

で、そいつを一つ探つてみようと思つて。

「よし、斯うなりやもう、打ちまけてしまふが、お察しの通り、お墨付は、確に俺が持……つて居るんぢや無え……持つて困るんぢや無えが、その在所を知つてゐて、しかも、欲しいと思や、いつ何時でも手に入れることが出來るのだ」

「で、それを、あたしに、呉れようといふ気になつてお呉れなのかい」

さういふお銀の様子が、やはりお墨付が、現在市松の手に在るといふことに、気が付いて居ないらしいので、ほつと安心して。

「さうだ。お望みとあらば、随分色をつけて、進上しないものでもないけど……それに就いて、おいらの方にも、ちつとばかり注文があるぜ」

「その注文と、お誂ひなのは……？」

「お銀さん、魚心あれば水心といふ奴さ、はゝゝゝ」

面の皮千枚張の市松でも、この道ばかりは、さすがに別とみえて、恥かしさうに横を向いた。

お銀はギツクリ胸にこたへた。

やつぱりさうだつたのか、と。

いまはもう悪から善へ、魂を洗ひ浄めて、只だ長七郎への純情にのみ、一途に心を傾いてゐる彼女であつて、今更市松なんぞに、身を委さうなんて気持は、夢にもないけれど、しかし市松の気振で色よい返事でもして遣らぬ限りは、滅多にお墨付を渡しさうな気づかひは無い。

お墨付を斷念するか。それとも身を捨てゝ目的を達するか。

「こりや一ト思案せにやならない……」

とお銀は、頭を様に埋めて考へた。

「ねえ旦那、彼奴のことは、萬事あたしに委しておくんなさい。お墨付は、なんとかして捲上げてしまうから……」と、お銀は、一時のがれに紋太郎を押へて置いて、どうかして自分の手に入れようと苦心慘憺の態。

市松もさる者、それに對して警戒をさく怠りなく、ちよつとした御動の目遣ひにも、決して油斷をしない。

斯くて、心と心の激しい闘ひが、二人の間に開始されたる――